

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201600167 2016-0725 2016/05/27 (事故発生地) 茨城県	電気冷蔵庫 日立アプライアンス(株) R-42D4	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、本体背面下部の機械室周辺が著しく焼損していた。○機械室の内部配線は複数箇所で断線し、断線部に溶融痕は認められなかったが、接続コネクタは焼失していた。○機械室内部に小動物(ねずみ)の死骸が認められた。○電源コードは中間部で断線しており、断線部に溶融痕が認められたが、通常の使用において応力が加わる位置ではなく、また、本体側コード断線部の位置は、本体背面側機械室、又は本体右側面下側の焼損著しい箇所よりやや上側であった。○圧縮機用電気部品、ファンモーター、制御基板等のその他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は機械室周辺から出火したと考えられるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/07/04)
A201600358 2016-1302 2016/09/19 (事故発生地) 千葉県	電気式浴室換気乾燥暖房機 マックス(株) BS-141H	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のPTCヒーター内部に導電性異物が侵入して絶縁破壊し、短絡が生じて焼損したものと推定されるが、端子部周辺の焼損は著しく、導電性異物が侵入した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/10/05)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201600621 2016-2057 2017/01/00 (事故発生地) 千葉県	延長コード 松下電工（株）（現 パナ ソニック（株）） WH 2 7 3 3 TWP	事務所で当該製品をコンセントに接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○事故発生当時、当該製品に加温器 2 台を接続して使用していた際に、異臭がしたため確認したところ、当該製品の電源プラグが焼損していた。○当該製品は 3 口の延長コードであり、机の下の床面に置かれていた露出ボックス型コンセントに接続されていた。○露出ボックス型コンセントは、床面に固定されていなかった。○当該製品の栓刃可動部は、片極が焼損、溶融し、栓刃が外れていたが、もう一方の栓刃可動部に異常発熱した痕跡は認められなかった。○その他の電気部品に異常発熱した痕跡は認められなかった。○当該製品は製造から 2 6 年経過していたが、過去の使用状況は不明であった。●当該製品は、電源プラグの栓刃可動部で接触不良が生じ、栓刃が異常発熱して焼損したものと考えられるが、事故発生以前の取扱状況等が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/01/26)
A201600639 2016-2105 2017/01/18 (事故発生地) 埼玉県	電気冷温風機 ダイソン（株） AM05	当該製品を延長コードに接続して使用していたところ、当該製品の電源コード部及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は 1 口の延長コードに接続され、その延長コードは他の電気製品 4 つとともに 6 口の延長コードに接続され、さらにその 6 口延長コードは他の電気製品 5 つとともに別の 6 口の延長コードに接続されていた状態でコンセントに接続されており、ヒーターモードで作動していた。○当該製品の電源プラグの栓刃及び栓刃付近の樹脂に著しい焼損が認められた。○電源プラグの栓刃には変色が認められ、一方の栓刃は芯線カシメ部で溶断し、もう一方は芯線がカシメ部で断線し、延長コードの刃受金具に挿入された状態で残存していた。○電源プラグ側の芯線及びカシメ部の状態は確認できなかった。○電源プラグを接続していた延長コードの外郭樹脂及び刃受金具は焼損していたが、外郭樹脂は元の形状を保っており、刃受金具の芯線の溶断及び断線は認められなかった。○取扱説明書には、「延長コードを使用しない。」旨、記載されている。●当該製品の電源プラグ内部で異極間短絡が生じて電源プラグ樹脂部が炭化し、焼損したものと考えられるが、焼損した電源プラグの栓刃カシメ部の詳細が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/01/31)

<small>経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日</small>	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	<small>経済産業省又は 消費者庁 受 付 年 月 日</small>
A201700012 2017-0061 2017/03/23 (事故発生地) 千葉県	スピーカー (充電式) (株) ブレイク なし	当該製品を充電中、当該製品を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。 (火災)	当該製品のリチウムイオン電池セルが内部短絡により出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しいため、内部短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/04/06)
A201700015 2017-0065 2017/03/22 (事故発生地) 鳥取県	除湿乾燥機 パナソニック エコシステムズ (株) F-YC120HMX	コンテナ倉庫で当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は背面側の中間部分から上方にかけて著しく焼損し、内部の熱交換器及び除湿ローターが露出していた。○電源基板のはんだ面側と、付近の除湿ローターやヒーターユニット周辺が著しく焼損していた。○電源基板中央部のはんだ付け箇所付近が著しく焼損し、はんだ付け箇所の銅箔パターンに溶融が認められた。○ヒーターユニット、ファンモーター、コンプレッサー、電源コード等のその他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○事故発生時、使用者はコンテナ倉庫の中に木材を集積し、当該製品による乾燥実験を行っており、当該製品の排水タンクにドレンホースを取り付けて常時排水できるようにし、連続運転できるように改造していた。●当該製品の電源基板が異常発熱したことにより出火した可能性が考えられるが、異常発熱の原因が不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/04/07)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700029 2017-0068 2017/04/05 (事故発生地) 滋賀県	ノートパソコン パナソニック（株） CF-SX1GDHYS	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のバッテリーパックのリチウムイオン電池セルで内部短絡が生じ、出火したものと考えられるが、内部短絡が発生した原因の特定に至らなかった。	パナソニック（株）は、当該製品に搭載されたものを含む、特定の期間に製造した電池セルを使用したノートパソコン用バッテリーパックについて、複数件発火事故が発生したことから、2017年（平成29年）12月6日にホームページに情報を掲載するとともに、2017年（平成29年）12月7日に新聞社告を行い、対象バッテリーパックについて無償で製品交換を実施している。	(受付:2017/04/13)
A201700033 2017-0119 2017/01/23 (事故発生地) 岡山県	電気ストーブ（オイルヒーター） デロンギ・ジャパン（株） R670812CF	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は洗濯物を乾かすために使用し、2か月近く連続運転の状態であった。○当該製品は全体的に著しく焼損し、樹脂部品は焼失していた。○当該製品の残存する内部配線の一部に溶融痕が認められた。○電源コードは断線しており、一部確認できなかったが、断線部に溶融痕は認められなかった。○電源プラグに出火に至る異常は認められなかった。 ●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/04/17)
A201700039 2017-0137 2017/04/10 (事故発生地) 和歌山県	電気ストーブ（パネルヒーター） （株）インターセントラル SPW-1002C	病院で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用（12年）により、ヒーターの端子接続部を保護するための耐熱シリコンが劣化し、亀裂、はく離が生じたため、端子接続部が腐食して接触不良が生じ、焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、製造事業者である（株）インターセントラルは、2015年（平成27年）1月27日及び2018年（平成30年）7月2日にホームページに情報を掲載するとともに、当該製品を含む対象機種について、保守点検を呼び掛けている。	(受付:2017/04/20)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700130 2017-0482 2017/05/24 (事故発生地) 神奈川県	電気温水器（リモコン） 三菱電機（株） SRG-3759（RMC-8）	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、脱衣所のついでの中に設置された電気温水器に取り付けられていた。○電気温水器の本体を囲っていたついでには、下方から上方に向けて扇状に炭化しており、本体外部の給水配管の保温材が焼損していた。○本体外郭は当該製品が取り付けられていた箇所とその下側付近が著しく焼損しており、内部の断熱材は当該箇所付近が焼損していた。○電気温水器内部の制御基板、ヒーター一部等に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品の樹脂製ケースは、背面ケースの一部と操作部カバーを除いて焼失しており、基板は焼損し、残存している基板の銅箔パターンに出火の痕跡は認められなかったが、ねじ締め端子部及び下部が焼失していた。○ねじ締め端子に挿入されていたケーブルに熔融痕等の出火の痕跡は認められず、カシメ部に熔融等の出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の焼損は著しく、基板の一部が焼失しており、事故発生時の詳細な使用状況も不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/08)
A201700131 2017-0480 2017/05/28 (事故発生地) 神奈川県	映像録画装置（ドライブレコーダー） (株)ユピテル DRY-FH200	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱したことにより出火したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況も不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	輸入事業者である(株)ユピテルは、事故の再発防止を図るため、2017年(平成29年)9月4日付けでホームページに情報を掲載し、販売店への協力要請を行うとともに、同月5日に新聞社告を行い、対象製品について無償で製品交換を実施している。	(受付:2017/06/08)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700143 2017-0500 2017/06/06 (事故発生地) 神奈川県	電子レンジ ハイアールジャパンセル ス(株) JM-17C	保育園で当該製品を使用中、当該製品の庫内を焼損する火災が発生した。	当該製品は、タイマーが動作停止したため連続運転となり、庫内の除菌容器が過熱して出火に至ったものと推定されるが、タイマーが動作停止した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/13)
A201700144 2017-0506 2017/06/03 (事故発生地) 岩手県	パワーコンディショナ(太陽光発電システム用) オムロン(株)(京セラ(株)ブランド) PVN-403F(京セラ(株)ブランド)	異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。	調査の結果、○当該製品の制御基板上の電解コンデンサーや端子周辺が著しく焼損しており、付近の基板が焼失していた。○その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○外郭天面に臭化アンモニウムが付着していたが、何に由来するものかは特定できなかった。○当該製品は屋内に設置され、事故発生の約2週間前に制御基板の昇圧回路で不具合が発生しており、不具合を確認したサービス店は、当該製品の電源スイッチをオフにしたが、接続箱の電源はオフにしていなかった。●当該製品の内部に液体が浸入したことにより、制御基板上でトラッキング現象が生じて異常発熱し出火した可能性が考えられるが、液体が浸入した経路や原因が不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/13)
A201700153 2017-0549 2017/05/12 (事故発生地) 東京都	携帯型音楽プレーヤー Apple Japan(同) MC540J/A	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のリチウムポリマー電池セルが内部短絡したため、異常発熱して出火に至ったものと推定されるが、電池セルの焼損が著しいことから、内部短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/19)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700165 2017-0568 2017/05/18 (事故発生地) 茨城県	ACアダプター（携帯電話機用） ミツミ電機（株）（パナソニック モバイルコミュニケーションズ（株）ブランド） NOJECH000008 （パナソニック モバイルコミュニケーションズ（株）ブランド）	店舗で当該製品に携帯電話機を接続して充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。（A201700166と同一事故。）	調査の結果、○当該製品は事故発生時、壁コンセントに接続されており、携帯電話機を充電している状態であった。○当該製品の焼損は著しく、電流ヒューズと一次側回路の一部は焼失しており、確認できなかった。○栓刃は当該製品から外れて壁コンセントに残存していたが、溶融痕は認められなかった。○その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品に接続していた携帯電話機も著しく焼損していた。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/23)
A201700166 2017-0569 2017/05/18 (事故発生地) 茨城県	携帯電話機（スマートフォン） ソニーモバイルコミュニケーションズ（株）（株）NTTドコモブランド） SO-04E（株）NTTドコモブランド）	店舗で当該製品をACアダプターに接続して充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。（A201700165と同一事故）	調査の結果、○当該製品は事故発生時、壁コンセントに接続されたACアダプターで充電されていた。○外郭は著しく焼損し、基板、金属部品の一部、リチウムポリマー電池セルの一部が確認されたが、バッテリーパック内部の保護回路基板は焼失し、確認できなかった。○基板の焼損は著しく、多くの実装部品が脱落していたが、外形は保たれており、基板上に出火の痕跡は認められなかった。○電池セルは全体的に焼損していたが、残存する負極銅箔等に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品を接続していたACアダプターも著しく焼損していた。●当該製品の残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品もあったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/23)
A201700179 2017-0624 2017/06/18 (事故発生地) 岡山県	パワーコンディショナ（太陽光発電システム用） 三菱電機（株） PV-PS55K2	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。	調査の結果、○当該製品は全体的に著しく焼損し、局所的な焼損は認められなかった。○当該製品内部の基板に出火の痕跡は認められなかった。○端子台及び太陽電池開閉器は著しく焼損し、系統電源と接続する箇所については確認できなかった。○事故発生時は夜間であり、また太陽電池モジュール周辺に夜間発電を生じさせるような防犯灯等の照明設備はなかった。●当該製品の焼損は著しく、系統電源と接続する箇所について確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/29)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700183 2017-0588 2017/06/17 (事故発生地) 京都府	食器洗い機（ビルトイン式） ミーレ・ジャパン（株） G450SC-U	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、給水タンクと庫内を接続するための固定部品が外れた状態で使用されていたことにより、給水タンクと庫内の接続部から機械室に水が漏れ、排水ポンプの端子カバー内で短絡し、出火したものと推定されるが、固定部品が外れた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/29)
A201700185 2017-0623 2017/06/19 (事故発生地) 大阪府	IH調理器 アイリスオーヤマ（株） EIH1470-B	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、メイン基板の平滑用コンデンサの不具合により、コンデンサーが内部短絡を生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/30)
A201700215 2017-0641 2017/07/06 (事故発生地) 香川県	扇風機 東京芝浦電気（株）（現 東芝ホームテクノ（株）） S-40DE	工場の更衣室で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用（41年以上）により、運転用コンデンサーの絶縁性能が低下したため、内部短絡して出火に至ったものと推定される。	東芝ホームテクノ（株）は、事故の再発防止を図るため、2007年（平成19年）9月7日から、同社ホームページに「長年ご使用の扇風機の使用についてのお知らせとお願い」として注意事項を掲載し、不具合がある場合には使用を中止するよう呼び掛けている。	(受付:2017/07/18)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700219 2017-0453 2017/06/07 (事故発生地) 兵庫県	携帯電話機（スマートフォン） Apple Japan (同) iPhone 6s Plus MKU52J/A	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のリチウムイオン電池セルに内部短絡が生じて焼損したものと推定されるが、内部短絡が生じた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/07/18)
A201700235 2017-0714 2017/07/12 (事故発生地) 大阪府	エアコン（窓用） 三洋ハイアール（株）（現ハイアールジャパンセールス（株）） HSA-1600A	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。	当該製品は、コンプレッサーの配線が断線し、短絡して出火したものと推定されるが、断線が生じた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/07/24)
A201700240 2017-0896 2017/07/16 (事故発生地) 埼玉県	電気洗濯機 シャープ（株） ES-FG70H	当該製品を使用中、幼児（5歳）が当該製品の槽内へ右腕を入れ、右手指を負傷した。	当該製品のチャイルドロックが設定状態になっていなかったため、幼児が「すすぎ」運転中の当該製品の蓋を開け、回転している槽内に手を入れたことで、回転中の洗濯物に手が絡んで抜けなくなり、負傷したものと推定される。なお、取扱説明書には、「洗濯・脱水槽は幼児にのぞかせない」旨、記載されており、また、小さな子どもがいる場合に使用するチャイルドロックの設定方法が記載されていたが、本体には当該機能を使用者が設定する必要がある旨や、その設定方法等に関する表示がなく、設定の必要性を使用に際して認識するには十分でなかったことも、事故発生に影響したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、シャープ（株）では、後継機種について、2018年度モデルからは、チャイルドロックの設定の有無によらず、「脱水」運転中だけでなく、「洗い」及び「すすぎ」運転中も蓋がロックされる仕様に変更している。	(受付:2017/07/27)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700279 2017-0917 2017/07/30 (事故発生地) 宮城県	布団乾燥機 パナソニック エコシステムズ(株) FD-F06A6	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○使用者が当該製品の運転を開始して1時間後に火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品を使用していたベッドの毛布が燃えているのを発見した。○当該製品は著しく焼損し、樹脂類は全て焼失していた。○モーター及びヒーターに出火の痕跡は認められなかった。○電源コードや電源プラグ等の電気部品は確認できなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/08/10)
A201700280 2017-0980 2017/08/08 (事故発生地) 兵庫県	扇風機 三洋電機(株) EF-6KW	学校で火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	当該製品は、長期使用(46年)により、運転用コンデンサーの絶縁性能が低下し、内部短絡したため、出火に至ったものと推定される。	三洋電機(株)(現 パナソニック(株))は、長期使用の扇風機について、2007年(平成19年)8月25日以降、毎年、新聞広告を掲載し、また、2007年(平成19年)9月からはテレビ広告を実施するなどして、使用の中止及び製品の廃棄を呼びかけている。	(受付:2017/08/10)
A201700291 2017-1013 2017/08/04 (事故発生地) 東京都	電気掃除機(充電式) ダイソン(株) SV10	火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。	調査の結果、○事故発生時、使用者は住宅の2階で就寝しており、当該製品は玄関壁面の充電ブラケットに収納され、充電中であった。○当該製品の焼損は著しく、外郭樹脂は溶融し、原形をとどめていない状態であった。○クリーナーヘッドのブラシ側にリチウムイオン電池セルを収納するケースが溶着していた。○電池セルの焼損は著しく、6個の電池セルのうち、1個が破裂し、外装缶が縦方向に裂けた状態であり、1個の電池セルについては、確認できなかった。●当該製品の焼損状況から、外部からの延焼により焼損した可能性が考えられるが、焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/08/17)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201700297 2017-0993 2017/08/04 (事故発生地) 香川県	電気ポンプ（井戸用） (株)川本製作所 N3-156SHN形	当該製品及び建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡し、1名が軽傷を負った。 (火災 死亡)	調査の結果、○当該製品は、母屋から延長コードで接続されていた。○当該製品の焼損は著しく、外郭樹脂の大部分が焼失していた。○樹脂製の電装ボックスカバーは焼失しており、ボックス内の基板は著しく焼損し、トランス、コンデンサー、配線用コネクター等の基板から脱落した電気部品の確認ができなかった。○内部電気配線の一部が確認できなかった。○電源コード、モーター等のその他の電気部品に出火した痕跡は認められなかった。○当該製品を接続していた延長コードは確認できず、事業者名等詳細は特定できなかった。●当該製品は、残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/08/23)
A201700307 2017-1059 2017/08/16 (事故発生地) 東京都	電気式浴室換気乾燥暖房機 マックス (株) BS-131SH4	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、ヒーターの内部に洗浄剤の成分を含む結露水が浸入してヒートシンク内部に腐食生成物が堆積したため、ヒーターの内部でトラッキング現象が発生し、出火に至ったものと推定されるが、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/08/25)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700308 2017-1078 2017/08/10 (事故発生地) 岩手県	延長コード 星光商事(株) 不明	当該製品に複数の電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○使用者が、当該製品に電気ポット(870W)とコーヒーマーカー(650W)を接続して使用したところ、当該製品の電源プラグ周辺から出火した。○当該製品には、電気ポットとコーヒーマーカー以外に、電子レンジと別の延長コードが接続されており、別の延長コードにはパソコンとインクジェットのプリンターが接続されていた。○当該製品の可動式電源プラグと壁コンセントの上段差込口片側が焼損していた。○電源プラグの一方の栓刃に接続された芯線は、カシメ部近傍で完全に断線しており、断線部に溶融痕が認められた。○もう一方の栓刃に接続された芯線は、カシメ部分から離れた位置で半断線しており、断線部に溶融痕が認められたが、栓刃部分の絶縁スリーブは焼損していなかった。○その他の部品に異常は認められなかった。●当該製品は、電源プラグ付近で異常発熱して出火したものと推定されるが、異常発熱の原因が、接続可能な最大電力(1500W)を超えて多数の電気製品を接続し使用したことによるものか、カシメ不良によるものか不明なため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/08/28)
A201700317 2017-1083 2017/08/10 (事故発生地) 神奈川県	液晶テレビ (株)東芝(現 東芝映像ソリューション(株)) 32C7000	異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しており、1名が軽傷を負った。	調査の結果、○当該製品の液晶ユニット及び外郭の樹脂カバーは焼失しており、液晶背面の金属カバー、本体の金属フレームのみが残存していた。○電源コード及び電源プラグに出火の痕跡は認められなかった。○当該製品の回路基板の残存部に出火の痕跡は認められなかったが、一部を除き焼失していた。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/08/30)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700323 2017-1034 2017/08/12 (事故発生地) 大阪府	扇風機 東京芝浦電気(株)(現 東芝ホームテクノ(株)) W-30SH	当該製品を使用中、当該製品及び周辺 を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用(43年)により、運 転用コンデンサーの絶縁性能が低下し、内部短 絡したため、出火に至ったものと推定される。	東芝ホームテクノ(株)は、事故の再発 防止を図るため、2007年(平成19年)9月7日から、同社ホームページに「長 年ご使用の扇風機の使用についてのお知ら せとお願い」として注意事項を掲載し、不 具合がある場合には使用を中止するよう呼 び掛けている。	(受付:2017/09/01)
A201700333 2017-1132 2017/08/29 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン 富士通(株)(現 富士通 クライアントコンピューテ ィング(株)) FMVNS6XER	事務所で異音がしたため確認すると、 当該製品及び周辺を焼損する火災が発生 していた。 (火災)	当該製品は、バッテリーパック内部のリチウ ムイオン電池セルが内部短絡して異常発熱し、 出火したものと推定されるが、電池セルの焼損 が著しく、内部短絡した原因の特定には至らな かった。	富士通(株)は、事故の再発防止を図る ため、2017年(平成29年)12月 13日付けでホームページに情報を掲載し 、対象バッテリーパック(特定の期間に製 造した電池セルを使用したもの)の無償交 換を行っている。	(受付:2017/09/06)
A201700376 2017-1108 2017/08/28 (事故発生地) 佐賀県	電気ポンプ(井戸用) (株)川本製作所 JF250S	当該製品及び周辺を焼損する火災が発 生した。 (火災)	調査の結果、○事故発生時、当該製品は使用 されていなかった。○当該製品は、外郭等の樹 脂部品が著しく焼損していた。○モーター及び トランスに異常は認められなかった。○電源コ ードが確認できず、また、詳細な設置状況が特 定できなかった。○その他の電気部品に出火の 痕跡は認められなかった。●当該製品の残存す る電気部品に出火した痕跡は認められなかつた が、焼損が著しく、確認できない部品があつた ことから、製品起因か否かを含め、事故原因の 特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2017/09/22)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700389 2017-1349 2017/09/20 (事故発生地) 神奈川県	除湿乾燥機 パナソニック エコシステムズ(株) F-YHHX120	火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品が焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。	当該製品の除湿ローターがヒーターによって過熱されて蓄熱し、ヒーター付近から出火したものと推定されるが、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/02)
A201700407 2017-1372 2017/09/13 (事故発生地) 東京都	電子レンジ 三洋電機(株) EMP-DC5	火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品の庫内を焼損する火災が発生していた。	当該製品の庫内に置かれていた樹脂製の蓋がヒーターによって過熱され出火したものと推定されるが、当該製品の動作確認ができず、ヒーターが作動した原因が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/06)
A201700456 2017-1517 2017/10/09 (事故発生地) 神奈川県	サーキュレーター 三洋電機(株) CA-8PR	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(40年以上)により、コンデンサーが絶縁劣化し、出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/30)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700457 2017-1518 2017/10/14 (事故発生地) 岩手県	ノートパソコン パナソニック（株） CF-SX2BEMBP	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、バッテリーパック内部のリチウムイオン電池セルが内部短絡し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、内部短絡が発生した原因の特定には至らなかった。	パナソニック（株）は、当該製品に搭載されたものを含む、特定の期間に製造した電池セルを使用したノートパソコン用バッテリーパックについて、複数件発火事故が発生したことから、2017年（平成29年）12月6日にホームページに情報を掲載するとともに、2017年（平成29年）12月7日に新聞社告を行い、対象バッテリーパックについて無償で製品交換を実施している。	(受付:2017/10/30)
A201700463 2017-1417 2017/10/15 (事故発生地) 徳島県	電気洗濯乾燥機 日立ホーム・アンド・ライフソリューション（株）（現 日立アプライアンス（株）） NW-D8CX	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、乾燥用PTCヒーターのリード線と内部配線をカシメ接続している閉端接続子付近が異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、接続部が異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/01)
A201700474 2017-1472 2017/07/13 (事故発生地) 奈良県	扇風機 シャープ（株） 不明（PJ-40系と推定）	当該製品及び建物を全焼する火災が発生した。	当該製品は、長期使用（40年以上）により、モーター始動用コンデンサーの絶縁性能が低下し出火したものと考えられるが、焼損が著しく、コンデンサーを確認できなかったことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、シャープ（株）では、長期使用の扇風機について、電気部品の経年劣化によって発煙・出火し、火災に至るおそれがあることから、2007年（平成19年）9月7日から、「長年ご使用の扇風機についてのお知らせとお願い」として、扇風機の使用に当たっての注意事項をホームページに掲載し、異常に気づいたら直ちに使用を中止するよう呼び掛けている。	(受付:2017/11/06)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201700484 2017-1564 2017/10/29 (事故発生地) 大阪府	レンジフード 松下精工（株）（現 パナソニック エコシステムズ（株）） 不明（FY-60HZ5HKと推定）	当該製品を使用中、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用（27年）により、ファンモーターの巻線が絶縁劣化したため、レイヤショートが生じて出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/08)
A201700489 2017-1583 2017/10/14 (事故発生地) 徳島県	エアコン ダイキン工業（株） F185TA-W（推定）	店舗で火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	当該製品は、リレー基板から出火した可能性が考えられるが、リレー基板は焼失しており、運転コンデンサー等確認できない部品もあることから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/09)
A201700490 2017-1584 2017/10/30 (事故発生地) 埼玉県	電気カーペット 日本電熱（株）（三菱電機ホーム機器（株）ブランド） EM-B300（三菱電機ホーム機器（株）ブランド）	異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	当該製品は、コントローラーケース内の基板上的リレー端子間でトラッキング現象が発生し、異常発熱して焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、トラッキング現象が発生した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/09)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700493 2017-1588 2017/10/22 (事故発生地) 福岡県	照明器具 バカラバシフィック (株) 2105879	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、 周辺を汚損する火災が発生した。	当該製品の中央装飾ガラスを下げる中央鋼線の絶縁が不十分であったため、点灯中に人や物の接触等により中央装飾ガラスが大きく揺れ、絶縁被覆のない中央鋼線のフック部が電球給電用の鋼線に引っ掛かって短絡し、過熱により中央鋼線の絶縁被覆が焼損したものと推定される。	輸入事業者であるバカラバシフィック (株) は、当該製品の販売を終了しており、既製品については、事故の再発防止を図るため、2018年(平成30年)10月29日から、購入者に対して個別連絡を行い、対象製品の無償改修を実施している。	(受付:2017/11/09)
A201700499 2017-1575 2017/11/01 (事故発生地) 兵庫県	I H調理器 (株) 東芝 (現 東芝ホームテクノ (株)) BHP-M10	当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用 (11年) により、トッププレートのシール材が劣化し隙間が生じたため、隙間から浸入した煮汁等の液体がインバーター基板に付着し、トラッキング現象が生じて焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/14)
A201700505 2017-1610 2017/09/09 (事故発生地) 神奈川県	ペット用ヒーター (株) マルカン WPH-014	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○使用者は居室内のベットの下に水槽と当該製品を置いて、水槽内では虫類を飼育しており、事故発生の約1か月前から通電し使用していた。○当該製品は全焼しており、当該事故発生場所の残存物からヒーターの痕跡は確認できなかった。○同等品で動作確認を行ったところ、PTCヒーターとして正常に動作した。●当該製品の確認ができないことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/15)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700517 2017-1642 2017/09/07 (事故発生地) 福岡県	ルーター（パソコン周辺機器、充電式） 華為技術日本（株） Wi-Fi WALKER DATA08W	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、樹脂製外殻が焼失し、基板のみが残存しており、リチウムイオンバッテリーパックが確認できなかった。○基板は全体が一様に焼損しており、基板からICチップ、マイクロUSBコネクタ等の電気部品が脱落していたが、短絡痕等の異常は認められなかった。○事故発生現場には、当該製品以外に携帯電話機等の複数の電気製品が置かれていたが、事故発生時の詳細な使用状況等が不明であり、焼損が著しく、異常の有無は確認できなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/21)
A201700522 2017-1593 2017/10/20 (事故発生地) 北海道	温水洗浄便座 東陶機器（株）（現 TOTO（株）） TCF965Y	当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、コントローラー基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部にメッキ不良があり、使用中の熱衝撃及び振動によりメッキが剥がれてコネクタ部分が接触不良となり発熱し、その影響により、コントローラー基板上的のはんだ付け部にはんだクラックが生じ、絶縁不良となり、異極間でスパークし、焼損したものと考えられる。	東陶機器（株）（現TOTO（株））は、当該製品を含む対象機種について、製品内部の一部接続部で接触不良が発生し、プラスチック製タンクの一部分から発煙・出火に至るおそれがあることから、平成19年4月16日にホームページへ情報を掲載するとともに、翌17日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検・改修を実施している。	(受付:2017/11/24)
A201700531 2017-1684 2017/11/16 (事故発生地) 東京都	電気カーペット 松下電工（株）（現 パナソニック（株）） DR2509	当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の温度コントローラー内部のリレー接点回路には、リレーの寿命を延ばすために接点の溶着を回避する機能が内蔵されており、長期間の使用が可能となったが、リレー接点が開閉を重ねることにより、金属粉が温度コントローラーのリレー接点回路の内部に堆積し、湿気の影響も受け、ショートし、コントローラーのケースが一部溶融したものと考えられる。	松下電工（株）（現 パナソニック（株））は、2010年（平成22年）1月25日にプレスリリースを行うとともに、翌26日に新聞社告を掲載し、当該製品を含む対象機種について、無償で製品交換を実施している。	(受付:2017/11/28)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700538 2017-1699 2017/11/19 (事故発生地) 東京都	照明器具 アイリスオーヤマ (株) CL8D-4.0D	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の雑音防止用コイル周辺から出火し、電源基板を焼損したものと推定されるが、コイルの焼損が著しいことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/30)
A201700550 2017-1725 2017/11/18 (事故発生地) 千葉県	電気ポンプ テラル多久(株) (テラル(株)ブランド) 50PVA-5.4S (テラル(株)ブランド)	事業所敷地に設置されたマンホール内で当該製品を焼損する火災が発生し、吹き飛んだマンホールの蓋で周辺を破損した。 (火災)	当該製品のモーターが異常発熱して、過熱保護装置が作動し、起動と停止を繰り返すことで、モーターの運転用コンデンサーが絶縁劣化し、異常発熱したために、電源線が絶縁劣化して短絡し、スパークが生じて、排水から発生したガスに着火し、マンホールの蓋が吹き飛んだものと推定されるが、事故発生時の詳細な状況等が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/06)
A201700551 2017-1107 2017/08/30 (事故発生地) 香川県	延長コード 新東電器(株) JCL-5M	店舗で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、コードコネクタボディ内部の配線金具接続部で接触不良が生じたため、異常発熱し出火したものと推定されるが、焼損が著しく、接触不良に至った原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて、対応を行うこととする。	(受付:2017/12/06)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700562 2017-1749 2017/11/27 (事故発生地) 神奈川県	リモコン（ジェット噴流バス用） (株) ノーリツ RCW-6631S	異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	当該製品は、制御基板上の整流用ダイオードブリッジが短絡故障して異常発熱したため、基板及び銅箔パターンが焼損したものと推定されるが、ダイオードブリッジ周辺の焼損が著しく、ダイオードブリッジが短絡故障した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/08)
A201700576 2017-1759 2017/12/08 (事故発生地) 大阪府	ノートパソコン パナソニック (株) CF-NX1GDHYS	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、バッテリーパックのリチウムイオン電池セルで内部短絡が生じ、出火したものと考えられるが、内部短絡が発生した原因の特定には至らなかった。	パナソニック (株) は、当該製品に搭載されたものを含む、特定の期間に製造した電池セルを使用したノートパソコン用バッテリーパックについて、複数件発火事故が発生したことから、2017年(平成29年)12月6日にホームページに情報を掲載するとともに、2017年(平成29年)12月7日に新聞社告を行い、対象バッテリーパックについて無償で製品交換を実施している。	(受付:2017/12/15)
A201700581 2017-1801 2017/11/30 (事故発生地) 東京都	IH調理器 三化工業 (株) SIH-B213A	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品のトッププレートと枠の接着部から浸入した吹きこぼれ等の液体が、真下の電源回路に付着する構造であったため、絶縁不良が生じて基板表面及び部品表面が焼損に至ったものと推定される。	製造事業者である三化工業 (株) は、基板及び周囲部品は難燃剤を使用しており、発火等の拡大被害に至る可能性は低いことから、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととした。なお、後継機種については、トッププレートの形状を変更している。	(受付:2017/12/18)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700590 2017-1817 2017/12/15 (事故発生地) 東京都	エアコン 三洋電機（株） SAP-285VR	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/22)
A201700596 2017-1839 2017/12/18 (事故発生地) 千葉県	ノートパソコン (株)東芝(現 Dynabook(株)) dynabook R 731/36B	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品のバッテリーパックのリチウムイオン電池セルで内部短絡が生じ、出火したものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、内部短絡が発生した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、輸入事業者であるDynabook(株)は、当該製品を含む対象製品のバッテリーパックについて、内蔵のリチウムイオン電池セルの不具合により、発火に至るおそれがあるとして、2016年(平成28年)1月28日にホームページに情報を掲載するとともに、同月29日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック(特定の期間に製造した電池セルを使用したもの)の無償交換を行っている。	(受付:2017/12/25)
A201700602 2017-1841 2017/12/15 (事故発生地) 愛知県	タブレット端末 レノボ・ジャパン(株) 59428222	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、バッテリーパック内部のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、バッテリーパックの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/26)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700616 2017-1793 2017/12/14 (事故発生地) 大阪府	電動工具（ドライバー、充電式） (株)高儀(株)カインズブランド WDC-01CZ((株)カインズブランド)	車両内で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、リチウムイオン電池セルの組込時に作業不良があったため、正極タブが負極側の外装缶に接触して外部短絡し、出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、(株)高儀では、今後の製品について、リチウムイオン電池セルと正極タブの間に絶縁物を追加するとともに、製造組立時において検査工程を追加することとした。	(受付:2017/12/28)
A201700617 2017-1824 2017/12/21 (事故発生地) 鳥取県	延長コード 大和電器(株) E5016	店舗で当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、コードコネクターボディ内部の刃受金具間でトラッキング現象が発生し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、詳細な使用状況も不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/28)
A201700621 2017-1879 2017/12/07 (事故発生地) 神奈川県	電気シェーバー 松下電工(株)(現パナソニック(株)) ES612	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期保管(10年)により、内蔵のニカド電池セルから長期保管による過放電で電解液が漏れたため、内部基板等でトラッキング現象が生じ、焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/28)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700622 2017-1880 2017/05/13 (事故発生地) 岡山県	オーブントースター 松下電器産業(株)(現 パナソニック(株)) NT-T59P	当該製品を使用中、当該製品及び建物を全焼する火災が発生した。 (火災)	当該製品の焼損は著しく、事故発生時の詳細な状況も不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/28)
A201700630 2017-1866 2017/12/22 (事故発生地) 岡山県	布団乾燥機 三菱電機ホーム機器(株) AD-P40	施設で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の焼損は著しく、事故発生時の詳細な状況も不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/28)
A201700639 2017-1911 2017/12/31 (事故発生地) 長野県	エアコン(室外機) LG電子ジャパン(株)(現 LG Electronics Japan(株)) RO-280UXC1	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、基板の銅箔パターン間で絶縁破壊が生じて焼損したものと推定されるが、基板及び銅箔パターンの一部が焼失していることから、絶縁破壊が生じた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/09)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A201700646 2017-1931 2018/01/03 (事故発生地) 福岡県	太陽電池モジュール（太陽光発電システム用） シャープ（株） NE-36K4F	異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	当該製品は、端子ボックスから出火したと推定されるが、端子ボックスの焼損が著しいため、出火した原因の特定には至らなかった。	シャープエネルギーソリューション（株）は、当該製品を含む対象機種について、太陽電池セルとインターコネクター（セル間の結線部品）のはんだ付け部の強度が低下し、発火に至るおそれがあるとして、2018年（平成30年）9月18日付けでホームページに情報を掲載するとともに、所有者に個別連絡を行い、無償で対象製品の点検及び交換を実施している。	(受付:2018/01/12)
A201700660 2017-1965 2018/01/04 (事故発生地) 静岡県	リモコン（電気式床暖房用） (株)青木テクノロジー NC-2	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、背面上部の屋内配線接続部が焼損していた。○内部のメイン基板は、焼損した配線接続部付近が焼損していたが、銅箔パターンに熔融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○焼損した屋内配線接続部の錠ばねに熔融痕が認められたが、接続していた屋内配線は確認できなかった。○制御基板及び制御用電源基板に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、屋内配線接続部で接触不良が生じて異常発熱し、出火したものと推定されるが、屋内配線接続部の焼損が著しく、接続していた屋内配線が確認できないことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/17)
A201700661 2017-1960 2017/12/30 (事故発生地) 東京都	換気扇 富士工業（株）（サンウェーブ工業（株）ブランド） NSV-631W（サンウェーブ工業（株）ブランド）	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用（25年）により、モーター巻線の絶縁性能が低下し、レイヤショートが生じたため、モーターが過熱し、出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/17)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201700663 2017-1981 2017/12/31 (事故発生地) 福島県	凍結防止用ヒーター（水道用） (株)小口製作所(日本電熱(株)ブランド) SHP-2(日本電熱(株)ブランド)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の確認できた部品に出火の痕跡は認められなかったが、サーモスタット等確認できない部品もあることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/18)
A201700669 2017-1983 2018/01/02 (事故発生地) 兵庫県	除湿乾燥機 象印マホービン(株) PJ-AN60型	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、温度ヒューズに組付け不良があり、また金属製ヒーターケースの穴の縁の処理が不十分であったため、リード線の被覆がヒーターケースの穴の縁と接触して損傷し、リード線が短絡して出火に至ったものと推定される。	製造事業者である象印マホービン(株)は、事故の再発防止を図るため、2001年(平成13年)1月12日付けでホームページに情報を掲載し、新聞社告を行うとともに、対象製品について、回収及び返金を実施している。	(受付:2018/01/19)
A201700679 2017-2020 2018/01/11 (事故発生地) 大阪府	ノートパソコン パナソニック(株) CF-SX2LDHCS	事務所で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、バッテリーバックのリチウムイオン電池セルで内部短絡が生じ、出火したものと考えられるが、内部短絡が発生した原因の特定には至らなかった。	パナソニック(株)は、当該製品を含む対象機種について、充放電の繰り返しにより搭載バッテリーの劣化が進行して内圧が上昇すると、異物が存在していた場合に内部短絡を生じて出火に至るおそれがあるとして、2018年(平成30年)3月28日にホームページに情報を掲載するとともに、2018年(平成30年)3月29日に新聞社告を行い、充電制御ユーティリティの設定を呼びかけ、2018年(平成30年)6月12日からはバッテリー診断・制御プログラムの配信を行っている。	(受付:2018/01/22)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700684 2017-2021 2018/01/17 (事故発生地) 東京都	電気冷凍庫 (株)ダイレイ DF-140D	飲食店で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、温度調節器の端子部周囲が絶縁劣化して異常発熱し、出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、銅箔パターンの一部が焼失しており、詳細な使用状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/22)
A201700685 2017-2022 2018/01/11 (事故発生地) 東京都	食器洗い乾燥機 パナソニック(株) NP-TR1	当該製品を使用中、当該製品の庫内を焼損する火災が発生した。	当該製品は、取扱説明書に記載された清掃方法の内容が不十分であったため、使用に伴いヒーターカバー内側に堆積した油脂、残さいが、乾燥運転時に加熱され、庫内を焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、パナソニック(株)では、後継機種について、ヒーターを庫内の外側に設置し、油污れ等の堆積を防ぐ構造に変更している。	(受付:2018/01/23)
A201700693 2017-1975 2018/01/14 (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ シャープ(株) HX-001	事務所で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(30年)により、ベース内の首振り機構部の内部配線が断線し、スパークして出火したものと推定されるが、焼損が著しいことから、内部配線が断線した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/24)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700696 2017-2045 2018/01/16 (事故発生地) 大阪府	ノートパソコン 日本ヒューレット・パッカ ード(株)(現(株)日 本HP) E6N50AV	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、バッテリーパックのリチウムイオン電池セルが内部短絡し、出火に至ったものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、内部短絡が発生した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/25)
A201700708 2017-2075 2017/11/17 (事故発生地) 神奈川県	延長コード 大和電器(株)(エレコム (株)ブランド) T-F5625WH(エレ コム(株)ブランド)	異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	当該製品と他社製延長コードの接続部において、刃受金具と栓刃間で接触不良が生じて異常発熱し、出火したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/30)
A201700712 2017-1948 2017/12/30 (事故発生地) 三重県	電気炊飯器 象印マホービン(株) NL-BA05	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、外郭樹脂の大部分は焼失していた。○電源基板の焼損は著しく、一部が焼失して確認できず、蓋ヒーターの配線を接続するタブ端子のはんだ付け部に熔融痕が認められた。○表示基板及び電源コードのマグネットプラグ部は焼失し、電源コードの断線部に熔融痕が認められたが、二次痕と判断した。○その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、電源基板から出火した可能性が考えられるが、電源基板の焼損が著しく、一部が焼失して確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/02)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700713 2017-2092 2018/01/11 (事故発生地) 滋賀県	照明器具 (株) ミツヨシ (現 青垣 コイズミ照明 (株)) (コ イズミ照明 (株) ブランド) HCN4404AZ (コイ ズミ照明 (株) ブランド)	店舗で当該製品を使用中、当該製品の 内部部品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、電源端子台の電源線接続部で接 触不良が生じたため、異常発熱し出火に至った ものと推定されるが、電源線の挿入不足は認め られず、接触不良が生じた原因の特定には至ら なかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2018/02/02)
A201700717 2017-2120 2018/01/27 (事故発生地) 長崎県	コンセント付洗面化粧台 タカスタンダード (株) SJ-75M1JK	当該製品及び周辺を焼損する火災が発 生した。 (火災)	当該製品のコンセントの回転式シャッターが 開いたままの状態です水分等が浸入する状態であ ったことから、当該製品のコンセント内部に水分 が浸入したことにより、コンセント内部の導 電板間でトラッキング現象が発生し、出火に至 ったものと推定されるが、左コンセントの回転 式シャッターが閉じていなかった経緯や事故発 生時の状況が不明であり、製品起因か否かを含 め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2018/02/05)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700721 2017-1999 2018/01/15 (事故発生地) 岐阜県	I H調理器 (株)日立ホームテック(現日立アプライアンス(株)) HTW-4SB	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、使用者が事故発生の約3か月前、フライパンを落としたため、当該製品のガラス製トッププレートが割れていた。○事故発生日の2〜3日前と前日、当該製品を使用した際にメインブレーカーが作動した。○当該製品の外観は、前面右側の樹脂製操作パネルが焼失し、トッププレート右側に亀裂が認められた。○内部右側にあるメイン基板の焼損は著しく、基板の一部が焼失し、残存した銅箔パターンに溶融痕が認められた。○IHコイル、ラジエントヒーター、インバーター基板等のその他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○トッププレートの裏面には、亀裂から液体が浸入した痕跡が認められたが、メイン基板は焼損が著しく、液体が付着した痕跡は確認できなかった。●当該製品は、メイン基板でトラッキング現象が生じて出火したものと推定されるが、メイン基板の焼損が著しく、一部が焼失して確認できなかったことから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/06)
A201700726 2017-1940 2017/12/27 (事故発生地) 長崎県	電気ケトル (株)グループセブジャパン BF805774	当該製品が溶解し、その破片を踏み、右足に火傷を負った。	当該製品は、空だき防止装置用固定接点が2個とも変形して接点が離れない状態であったため、使用中に空だき防止装置が作動せず、異常過熱状態となり、ヒーター部を中心に焼損したものと考えられるが、固定接点の変形した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/08)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700729 2017-2147 2018/02/02 (事故発生地) 大阪府	電気毛布（敷毛布） 日本電熱（株）（（株）東芝ブランド） CS-161W（（株）東芝ブランド）	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、ヒーター線が異常発熱して出火に至ったものと推定されるが、焼損が著しく、大部分のヒーター線が焼失して確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/09)
A201700734 2017-2172 2018/01/31 (事故発生地) 熊本県	延長コード 朝日電器（株） WBS-302B (W)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○使用者は使用の都度、当該製品の電源プラグを抜き差ししていた。○当該製品の可動式電源プラグは、壁コンセントに接続され、当該製品のタップ部には電気ストーブ（1000W）及び電気カーペット（80W）が接続されていた。○当該製品の可動式電源プラグは片側が焼損しており、焼損側の栓刃可動部に熱の影響による変色が認められた。○焼損側の栓刃及び栓刃可動部に変形や破損等の異常は認められなかったが、もう一方の栓刃に比べ、栓刃可動部が緩くなっていた。○壁コンセントの刃受金具に接触不良等の異常は認められず、電気ストーブ及び電気カーペットに異常は認められなかった。○当該製品に接続可能な最大電力は1500Wであった。●当該製品の可動式電源プラグの栓刃可動部が緩んだことにより、接触不良による異常発熱が生じ、栓刃近くの樹脂が焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/13)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700738 2017-2244 2018/01/19 (事故発生地) 三重県	換気扇 信菱電機(株)(三菱電機(株)ブランド) EX-25LMP5-F(三菱電機(株)ブランド)	建物1棟を全焼、4棟を類焼する火災が発生し、1名が軽傷を負った。現場に当該製品があった。(A201700841と同一事故) (火災)	調査の結果、○当該製品は、約2週間前から引きひも式スイッチを引いても作動せず、故障していた。○当該製品の焼損は著しく、鋼製の本体枠、前面パネル及びファンモーターのみ残存していた。○電源スイッチ、運転コンデンサー及び電源コードは確認できなかった。○ファンモーターの巻線に断線や溶融痕は認められなかった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/15)
A201700739 2017-2118 2018/02/03 (事故発生地) 埼玉県	コーヒーマーカー デロンギ・ジャパン(株) BCO410J-B	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、サーモスタットの不具合により接点が溶着し、ヒーターの加熱が継続された際に、過去の修理で交換された温度ヒューズが正常な位置に取り付けられていなかったため、過熱して出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、デロンギ・ジャパン(株)では、自社修理部門において、当該事故事例の周知を行うとともに、修理手順書を更新し、再教育を実施した。	(受付:2018/02/15)
A201700744 2017-2154 2018/02/06 (事故発生地) 青森県	蓄熱式電気暖房器 日本スティーベル(株) ETS-200TEJ	火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。 (火災)	当該製品は、リレーの接点金具間で異常発熱が生じトラッキング現象が発生して出火したものと推定されるが、接点金具の焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/16)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700745 2017-2247 2018/02/00 (事故発生地) 福岡県	発電機（携帯型） (株) やまびこ I E G 2 8 0 1 M	工事現場で当該製品を使用中、一酸化炭素中毒で1名が軽症を負った。	調査の結果、○集合住宅の外壁補修工事のため、飛散防止の養生を施した内側で当該製品を使用していたところ、作業員の気分が悪くなり、病院で一酸化炭素中毒と診断された。○当該製品の確認ができず、詳細な使用状況も確認できなかった。●当該製品の確認ができず、詳細な使用状況も不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/16)
A201700749 2017-2271 2018/02/06 (事故発生地) 神奈川県	ノートパソコン パナソニック（株） C F - S X 3 E D H C S	事務所で当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、リチウムイオン電池セルに異物が混入したため、内部短絡して熱暴走し、出火に至ったものと推定される。	パナソニック（株）は、当該製品を含む対象機種について、充放電の繰り返しにより搭載バッテリーの劣化が進行して内圧が上昇すると、異物が存在していた場合に内部短絡を生じて出火に至るおそれがあるとして、2018年（平成30年）3月28日にホームページに情報を掲載するとともに、2018年（平成30年）3月29日に新聞社告を行い、充電制御ユーティリティの設定を呼びかけ、2018年（平成30年）6月12日からはバッテリー診断・制御プログラムの配信を行っている。	(受付:2018/02/19)
A201700757 2017-2128 2018/02/01 (事故発生地) 大阪府	照明器具 東芝ライテック（株） F C Z 8 0 2 7 X	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、環形蛍光灯ランプとソケットの接続部で異常発熱し、出火に至ったものと推定されるが、焼損が著しく、ソケットが焼失して確認できなかったことから、接続部が異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/21)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700764 2017-2291 2017/07/22 (事故発生地) 東京都	送風機 山崎産業（株） E-103-DX	事業所で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、運転コンデンサーが内部短絡して異常発熱し、出火したものと推定されるが、運転コンデンサーの内部短絡が部品の不具合によるものか、経年劣化によるものか特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、輸入事業者である山崎産業（株）は、当該製品を含む対象製品について、コンデンサーの経年劣化により出火に至るおそれがあるとして、事故の再発防止を図るため、2012年（平成24年）8月20日から、複数回ホームページに情報を掲載するとともに、無償で点検を実施している。	(受付:2018/02/23)
A201700766 2017-2292 2018/02/06 (事故発生地) 東京都	蛍光灯 NECライティング（株） （現（株）ホタルクスが 事業承継） EFD15EN/12-C 5	当該製品を使用中、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	当該製品のフィラメント断線時において、トランジスターが短絡して抵抗ヒューズが切れるまでの間に回路基板に過電流が流れて基板を焼損させたものと推定されるが、断熱施工に対応した器具に使用されていたことが事故発生に影響した可能性も考えられ、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/23)
A201700768 2017-2317 2018/02/13 (事故発生地) 千葉県	照明器具 岩崎電気（株） FVU4215	当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用（35年）により、蛍光灯用安定器の一次巻線が絶縁劣化したため、レイヤショートが生じて異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	製造事業者である岩崎電気（株）及び（一社）日本照明工業会は、ホームページに点検・交換の推奨時期、耐用年数を表示するとともに、長期使用の製品に関する注意喚起を実施している。	(受付:2018/02/26)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700769 2017-2318 2018/02/15 (事故発生地) 神奈川県	電気掃除機（充電式） (株) シー・シー・ピー CN-DC46	当該製品を使用中、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	当該製品を床面に落下させたため、モーターの取付け部が変形してファンとファンケースが接触する状態となり、その状態で動作確認を行ったことで、モーターが過負荷状態となり、過電流が流れて制御用トランジスターが異常発熱し、基板の銅箔パターンが焼損したものと推定されるが、モーターに過負荷が生じて過電流が生じた際に、通電が継続する構造であったことも事故発生に影響したものと考えられる。なお、取扱説明書には、「落としたり、強い衝撃を与えない。」旨、記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/26)
A201700781 2017-2096 2018/01/27 (事故発生地) 大阪府	ヘア 드라이ヤー テスコム電機（株） TU20	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、モーターが停止した際に本体内部が異常発熱し、出火に至った可能性が考えられるが、焼損が著しく、モーターが停止した原因が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/02)
A201700795 2017-2299 2018/02/09 (事故発生地) 鳥取県	パワーコンディショナ（太陽光発電システム用） シャープ（株） JH-B403	当該製品から発煙する火災が発生した。	当該製品は、DC-DCコンバーター基板及び電源基板の平滑用コンデンサーの内圧が上昇して防爆弁が開き、高温の電解液が外部に噴出したものと推定されるが、コンデンサーの内圧が上昇した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/08)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700796 2017-2399 2018/02/27 (事故発生地) 京都府	ノートパソコン シャープ(株) PC-MR80HU	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、バッテリーパックのリチウムイオン電池セルが内部短絡して焼損し、出火に至ったものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、内部短絡が発生した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、シャープ(株)では、2006年11月7日付けでホームページに情報を掲載するとともに、当該製品に搭載されたものを含む特定のノートパソコン用バッテリーパックについて、無償で回収を実施している。	(受付:2018/03/08)
A201700799 2017-2325 2018/02/27 (事故発生地) 北海道	電気ストーブ(ハロゲンヒーター) 東邦金属工業(株) TH800R-14	寮で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、台座内部の配線が断線したため、スパークが発生して出火したものと推定されるが、配線が断線した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/09)
A201700801 2017-2402 2018/02/26 (事故発生地) 東京都	電子レンジ ハイアールジャパンセールス(株) JM-17B-50	事務所で当該製品を使用中、当該製品の庫内を焼損する火災が発生した。	当該製品のタイマー内部において、出力スイッチ接点が異常摩耗した際に、接点材から溶融、飛散した異物(金属粒)がギヤにかみ込み、タイマーが途中で停止したため加熱状態が継続して、庫内の食品を焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/09)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700802 2017-2403 2018/02/09 (事故発生地) 岩手県	除湿乾燥機 タイガー魔法瓶(株) AHE-B600	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の製造工程において、ヒーター部とリード線のカシメ接続部に不具合が生じたため、接続部が異常発熱し、出火したものと推定される。	輸入事業者であるタイガー魔法瓶(株)は、事故の再発防止を図るため、2018年(平成30年)4月18日付けでホームページに情報を掲載し、同月19日に新聞社告を行うとともに、当該製品を含む対象機種について、回収及び返金を実施している。	(受付:2018/03/09)
A201700806 2017-2420 2018/02/03 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン Apple Japan(同) MacBook Pro MC700J/A	異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。 (火災)	当該製品のリチウムポリマー電池セルが内部短絡したため、出火に至ったものと推定されるが、電池セルが内部短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/13)
A201700808 2017-2416 2017/12/29 (事故発生地) 山梨県	電気シェーバー 松下電工(株)(現 パナソニック(株)) ES611	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用(15年)により、ニカド電池セルから電解液が漏れたため、内部の配線金具間でトラッキング現象が生じ、焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/13)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201700816 2017-2437 2018/02/22 (事故発生地) 広島県	電気ストーブ（オイルヒーター） (株) 千住 TOH-1200	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/16)
A201700818 2017-2442 2018/02/22 (事故発生地) 鹿児島県	介護ベッド パラマウントベッド(株) KQ-7331	使用者(70歳代)が当該製品の背上げ操作後、上がっていた背もたれ部が下がり、腰部を負傷した。 (重傷)	当該製品を使用中に、背もたれ部を押し上げるアクチュエーターとブラケットを接続する連結ピンが脱落したため、上がっていた背もたれ部が下がって負傷したものと推定されるが、連結ピン抜け止め用スナップピンが外れていた経緯は不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/19)
A201700819 2017-2443 2018/02/09 (事故発生地) 東京都	液晶テレビ (株) 東芝(現 東芝映像ソリューション(株)) 42Z8	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は電源基板のトランジスターが異常発熱し、焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、トランジスターが異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/20)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700823 2017-2414 2018/03/11 (事故発生地) 大阪府	ノートパソコン 富士通(株)(現 富士通クライアントコンピューティング(株)) FMVMT3GTB	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、バッテリーパック内部のリチウムイオン電池セルが内部短絡して異常発熱し、出火したものと推定されるが、電池セルが内部短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/22)
A201700824 2017-1591 2017/08/22 (事故発生地) 宮城県	ポータブル電源(リチウムイオン) 高山企画(株) PS5B	飲食店で当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、出力端子に充電用ACアダプターが接続可能な仕様であり、誤接続された際の安全対策が施されていなかったため、使用者が誤って出力端子にACアダプターを接続した際にリチウムイオン電池セルが過充電状態となり、出火に至ったものと推定される。	当該製品を製造した中国の事業者であるメイヤンパワー新エネルギー有限公司は、再発防止措置として、2018年(平成30年)2月からホームページに情報を掲載するとともに、当該製品に付属しているACアダプターの無償交換を実施している。なお、経済産業省では、2018年(平成30年)2月14日付けでホームページに情報を掲載し、ネットショッピングモール等への注意喚起を実施している。	(受付:2018/03/23)
A201700825 2017-2454 2018/02/23 (事故発生地) 東京都	照明器具 サナーエレクトロニクス(株)(株)ニトリブランド NTR-860R(株)ニトリブランド	当該製品を使用中、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、基板上の複数の電子部品が故障して抵抗が焼損したものと考えられるが、電子部品が故障した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/23)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700834 2018-0003 2018/02/18 (事故発生地) 東京都	LEDランプ（環形） ヒカリバンク（株） W225	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の取扱説明書には、「工事不要取付方法」と表記してグロースターター式照明器具への取付方法が図示されており、長期使用されたグロースターター式照明器具に対する安定器のバイパス工場の必要性に係る記載が十分でなかったため、当該製品を安定器のバイパス工事を行っていないグロースターター式照明器具に取り付けた際に、当該照明器具の安定器が長期使用（30年以上）により劣化していたことで、瞬時電圧変動の際に、電源基板に異常電流が流れて焼損に至ったものと推定される。	輸入事業者であるヒカリバンク（株）は、当該製品の販売を中止し、今後販売する製品については、取扱説明書に「長期使用されたグロースターター式照明器具への取付に際しては、必ずバイパス工事を行う」旨、追記することとした。	(受付:2018/03/26)
A201700836 2017-2455 2018/03/21 (事故発生地) 北海道	ノートパソコン パナソニック（株） CF-SX2JE5DS	異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	当該製品のバッテリーパック内部のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、電池セルが異常発熱した原因の特定には至らなかった。	パナソニック（株）は、当該製品を含む対象機種について、充放電の繰り返しにより搭載バッテリーの劣化が進行して内圧により搭載バッテリーの劣化が進行して内圧が上昇すると、異物が存在していた場合に内部短絡を生じて出火に至るおそれがあるとして、2018年（平成30年）3月28日にホームページに情報を掲載するとともに、2018年（平成30年）3月29日に新聞社告を行い、充電制御ユーティリティの設定を呼びかけ、2018年（平成30年）6月12日からはバッテリー診断・制御プログラムの配信を行っている。	(受付:2018/03/26)
A201800002 2018-0038 2018/03/21 (事故発生地) 千葉県	電気洗濯乾燥機 シャープ（株） ES-HG91F	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の循環ポンプモーター付近から出火した可能性が考えられるが、焼損が著しいことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/04/02)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800003 2017-2555 2018/03/21 (事故発生地) 滋賀県	電気洗濯機 日本建鐵(株)(現 三菱電機ホーム機器(株)が事業承継) MAW-F70P	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	当該製品は、トップカバー内部において電源リード線が断線しており、当該部でスパークが生じて出火した可能性が考えられるが、電源リード線が断線した原因が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/04/03)
A201800010 2018-0076 2018/03/29 (事故発生地) 埼玉県	太陽電池モジュール(太陽光発電システム用) シャープ(株) NE-53K1R	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のケーブルと延長ケーブルを接続するコネクターから出火したものと推定されるが、焼損が著しく、また詳細な施工状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、シャープエネギーソリューション(株)は、事故原因の特定には至らなかったが、火災事故が発生していることを踏まえ、2018年(平成30年)9月18日付けでホームページに情報を掲載するとともに、所有者に個別連絡を行い、当該製品を含む対象機種について、無償で点検を実施している。	(受付:2018/04/09)
A201800012 2018-0077 2018/03/28 (事故発生地) 広島県	電気ケトル (株)ドリテック PO-101N	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の空だき防止装置内の接点が溶着したため、ヒーターが継続して過熱し、出火に至ったものと考えられるが、接点が溶着した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/04/11)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800013 2018-0079 2018/03/27 (事故発生地) 兵庫県	電話交換機 松下電工(株)(現 パナ ソニック(株)) WQT415	当該製品の内部を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、電源基板上の電気部品が温度上昇し、内部の樹脂製シートが過熱されて発煙、焼損した可能性が考えられるが、シートの焼損部が確認できず、発煙した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/04/11)
A201800018 2018-0090 2018/04/02 (事故発生地) 東京都	電気冷蔵庫 松下冷機(株)(現 パナ ソニック(株)) NR-200T	事務所で当該製品内部を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用(38年)により、圧縮機のモーター巻線がレイヤショートして異常発熱し、オーバーロードリレーが頻繁に入切を繰り返した結果、接点が溶着して電流が遮断されず、オーバーロードリレーに過電流が流れて焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/04/13)
A201800019 2017-2462 2018/03/16 (事故発生地) 北海道	配線器具(コードリール) 日動工業(株) Z-E34	飲食店で当該製品に電気製品を接続して使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、摺動部に接続されるファストン端子のカシメ部で異常発熱し、出火したものと考えられるが、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/04/16)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800020 2018-0102 2017/11/20 (事故発生地) 神奈川県	照明器具 コーナン商事(株) CK-7203RM	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、制御基板上の電解コンデンサーの選定不良により、短い使用期間で劣化し、容量低下したため、トランジスター等の電気部品に過電圧が印加され、焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、当該製品については販売を終了している。	(受付:2018/04/16)
A201800029 2018-0134 2018/04/13 (事故発生地) 東京都	太陽電池モジュール(太陽光発電システム用) シャープ(株) NE-25K4S	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、シャープエネルギーソリューション(株)は、当該製品を含む対象機種について、太陽電池セルとインターコネクター(セル間の結線部品)のはんだ付け部の強度が低下し、発火に至るおそれがあるとして、2018年(平成30年)9月18日付けでホームページに情報を掲載するとともに、所有者に個別連絡を行い、無償で対象製品の点検及び交換を実施している。	(受付:2018/04/24)
A201800038 2018-0158 2018/04/17 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン 富士通(株)(現 富士通クライアントコンピューティング(株)) FMVA08004	保育園で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のバッテリーパック内のリチウムイオン電池セルが内部短絡したため、異常発熱して出火したものと推定されるが、焼損が著しいことから、電池セルが内部短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/04/26)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
<p>A201800044</p> <p>2018-0159</p> <p>2018/01/25</p> <p>(事故発生地) 千葉県</p>	<p>LEDランプ（環形）</p> <p>慧光（株）</p> <p>PAI-40</p>	<p>当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。</p> <p>(火災)</p>	<p>当該製品は、トランジスタの端子間で短絡し、銅箔パターンに過電流が流れたため、異常発熱し焼損に至ったものと推定されるが、電源基板の焼損は著しく、安定器の状態が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。</p>	<p>引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。</p>	<p>(受付:2018/04/27)</p>
<p>A201800053</p> <p>2018-0187</p> <p>2018/04/05</p> <p>(事故発生地) 神奈川県</p>	<p>照明器具</p> <p>小泉産業（株）（現 コイズミ照明（株））</p> <p>AH-71533</p>	<p>当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。</p> <p>(火災)</p>	<p>当該製品は、長期使用（30年）により、安定器の巻線の絶縁性能が低下したため、レイヤショートが生じて異常発熱し、発煙に至ったものと推定される。</p>	<p>引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。 なお、製造事業者であるコイズミ照明（株）及び（一社）日本照明工業会は、ホームページに点検・交換の推奨時期、耐用年数を表示するとともに長期使用の製品に関する注意喚起を実施している。</p>	<p>(受付:2018/05/09)</p>
<p>A201800054</p> <p>2018-0195</p> <p>2018/03/31</p> <p>(事故発生地) 福岡県</p>	<p>照明器具</p> <p>オーデリック（株）</p> <p>XG259011</p>	<p>当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。</p> <p>(火災)</p>	<p>当該製品に内蔵された直流電源装置において、基板上の100V入力部から出火したものと推定されるが、基板の一部が焼失して確認できないため、事故原因の特定には至らなかった。</p>	<p>引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。</p>	<p>(受付:2018/05/10)</p>

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800055 2018-0196 2018/04/27 (事故発生地) 神奈川県	電気洗濯乾燥機 (株)東芝(現 東芝ライフスタイル(株)) AW-D702VP	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、モーター用ハーネスの固定部付近でリード線が半断線し、異常発熱から短絡して出火に至ったものと推定されるが、ハーネスの配線状態及びコードクランプの固定状態が確認できなかったことから、半断線が生じた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/05/10)
A201800071 2018-0225 2018/05/04 (事故発生地) 静岡県	換気扇 パナソニック エコシステムズ(株) FY-08PTT8MSR (推定)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の焼損は著しく、内部配線の断線部に溶融痕が認められたが、一次痕か二次痕かの特定ができず、また、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/05/18)
A201800072 2018-0226 2018/05/07 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン レノボ・ジャパン(株) 23257B6	飲食店で当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	当該製品のリチウムイオン電池セルが内部短絡したため、異常発熱して出火したものと推定されるが、焼損が著しいことから、電池セルが内部短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/05/18)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800073 2018-0227 2018/05/08 (事故発生地) 長野県	照明器具 日本電気ホームエレクトロニクス(株)(現(株)ホタルクスが事業承継) 不明	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用(27年)により、安定器の一次巻線が絶縁劣化したため、レイヤシヨートが生じて異常発熱し、焼損に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、(株)ホタルクス及び(一社)日本照明工業会は、ホームページに点検・交換の推奨時期、耐用年数を表示するとともに長期使用の製品に関する注意喚起を実施している。	(受付:2018/05/18)
A201800074 2018-0228 2018/05/10 (事故発生地) 山口県	デスクトップパソコン (株)センチュリー BTO-Centurion_S-nano-1	役所で当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、DVDドライブユニットの電源供給コネクター接続部のDC12V端子部で接触不良が生じ、異常発熱して出火したものと推定されるが、端子の一部が焼失して確認できなかったことから、接触不良が生じた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/05/18)
A201800080 2018-0153 2018/04/30 (事故発生地) 大阪府	電子式冷温蔵庫(ワイン用) (株)ヨシナ(株)ピーナッツ・クラブブランド) KK-00237(株)ピーナッツ・クラブブランド)	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、制御基板の平滑用コンデンサーに不具合があったため、過負荷状態となったトランジスタが短絡故障し、基板上のIC等の電子部品に過電流が流れて焼損したものと推定される。	輸入事業者である(株)ヨシナでは、コンデンサーの容量抜けの不具合に伴い発煙、焼損に至るおそれがあるとして、2018年(平成30年)11月26日より当該型式品について制御基板を無償交換する社告を実施している。	(受付:2018/05/24)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800084 2018-0266 2018/05/13 (事故発生地) 茨城県	電気洗濯乾燥機 東芝家電製造(株)(現 東芝ライフスタイル(株)) TW-80TA	当該製品を使用中、当該製品を焼損し 、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	当該製品内部のヒーター上部に設置されたサ ーマルスイッチから出火したものと推定される が、詳細な使用状況が不明であり、サーマルス イッチの接点の一部焼失して確認できなかった ことから、製品起因か否かを含め、事故原因の 特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2018/05/24)
A201800088 2018-0268 2018/05/11 (事故発生地) 兵庫県	食器洗い乾燥機 松下電器産業(株)(現 パナソニック(株)) NP-BME3	当該製品のプラグ部及び周辺を焼損す る火災が発生した。 (火災)	当該製品は、電源プラグの栓刃と壁コンセ ントの刃受金具間で接触不良が生じて異常発熱し 、発煙に至ったものと推定されるが、事故発生 時の詳細な状況が不明であり、壁コンセントが 確認できなかったことから、製品起因か否かを 含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2018/05/25)
A201800097 2018-0293 2018/05/19 (事故発生地) 東京都	パワーコンディショナ(太 陽光発電システム用) シャープ(株) JH-S402	当該製品の内部部品を焼損する火災が 発生した。 (火災)	当該製品のDC/DCコンバーター基板と入 力スイッチとの接続部の端子間に、砂やほこり 等が付着したことによるトラッキング現象で異 常発熱し、出火に至ったものと推定されるが、 焼損が著しく、接続部が焼失して確認できない ことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2018/05/29)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800099 2018-0183 2018/04/23 (事故発生地) 埼玉県	リチウム電池内蔵充電器 オズマ(株) IL C 80-C S K	学校で当該製品に携帯電話機(スマートフォン)を接続し充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品のリチウムイオン電池セルに内部短絡が生じたため、異常発熱して出火したものと推定されるが、焼損が著しいことから、電池セルが内部短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/05/29)
A201800104 2018-0322 2018/05/17 (事故発生地) 沖縄県	エアコン(室外機) 三洋電機(株) S A P-C 4 0 4 W R 2	公的施設で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用(21年)により、端子台の速結端子と内外連絡線の間で接触不良が生じて異常発熱し、端子間の絶縁性能が低下したため、速結端子間でトラッキング現象が発生し、出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/05/31)
A201800119 2018-0263 2018/05/07 (事故発生地) 広島県	収納家具(コンセント付レンジ台) (株)千趣会 1 1 C 2 0 0 Z D-0 1 2-D B R	当該製品のコンセントに電気製品を接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、コンセント内部の電源コード接続部がカシメ不良により異常発熱し、異極間短絡が生じて出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/06)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0053

経済産業省及び消費者庁管理番号 NTE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800122 2018-0338 2018/05/30 (事故発生地) 東京都	電子レンジ LG電子ジャパン(株) (現 LG Electronics Japan(株)) MJ-50HLS	警報器が鳴動したため確認すると、当該製品の庫内を焼損する火災が発生していた。 (火災)	当該製品は長時間加熱により、庫内に置かれたガラス製容器の樹脂製蓋及び庫内を焼損したものと推定されるが、つまみが干渉した原因及び事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/06)
A201800124 2018-0360 2018/05/28 (事故発生地) 東京都	LEDランプ(直管型) (株)ヤザワコーポレーション LDP36N2016	店舗の駐車場で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の電源接続部付近から出火したものと推定されるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/07)
A201800131 2018-0125 2018/04/08 (事故発生地) 静岡県	電気掃除機(充電式) (株) Patazon HLHMO36BWJP	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、バッテリーパック内のリチウムイオン電池セルが内部短絡したため、異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、内部短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/11)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201800132 2018-0314 2018/05/15 (事故発生地) 熊本県	衣類乾燥機 サンヨー (株) NRSHDRAB (事故発生地) 熊本県	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の運転切替スイッチ内部の接触不良により出火したものと推定されるが、運転切替スイッチの焼損が著しいため、接触不良が発生した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/11)
A201800137 2018-0386 2018/05/20 (事故発生地) 神奈川県	照明器具 オーヤマ照明 (株) (現 オーデリック (株)) OP097119 (事故発生地) 神奈川県	当該製品を使用中、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用 (25年) により、インバーター基板上のフィルムコンデンサーの絶縁性能が低下したため、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、製造事業者であるオーデリック (株) 及び (一社) 日本照明工業会は、ホームページに点検・交換の推奨時期、耐用年数を表示するとともに長期使用の製品に関する注意喚起を実施している。	(受付:2018/06/12)
A201800147 2018-0404 2018/06/06 (事故発生地) 東京都	照明器具 NECライティング (株) 8LZ400 (事故発生地) 東京都	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の内部部品であるバリスターから出火した可能性が考えられるが、バリスターの焼損が著しく、出火の原因が外来サージ等の過電圧、又は経年劣化のいずれか特定できないことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/15)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201800148 2018-0420 2018/06/04 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン デル (株) LATITUDE E 7240	事務所で当該製品のバッテリーを焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、使用者が膨張したバッテリーパックに圧力を加えたために、リチウムイオン電池セルが内部短絡し、出火に至った可能性が考えられるが、当該製品の詳細が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/18)
A201800150 2018-0421 2018/06/04 (事故発生地) 東京都	温水洗浄便座 (株) INAX (現 (株) LIXIL) DV-113A	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、電源基板上の電界効果トランジスタが短絡故障したため、抵抗に過電流が流れて異常発熱し、焼損したものと推定されるが、短絡故障した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/18)
A201800155 2018-0435 2018/06/15 (事故発生地) 岐阜県	エアコン 三菱重工業 (株) (現 三 菱重工サーマルシステムズ (株)) SRK56TP2-W	工場で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、接続端子台の電源線接続端子部で接触不良が生じて異常発熱し、トラッキング現象が生じて出火したものと考えられるが、接続端子台の焼損が著しく、接触不良が生じた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/21)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201800156 2018-0436 2018/06/13 (事故発生地) 大阪府	ノートパソコン (株)東芝(現 Dynabook(株)) dynabook T 451/59DW	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、ACアダプターのDCプラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、温度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間が短絡して異常発熱が生じ、出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/22)
A201800162 2018-0440 2018/06/12 (事故発生地) 神奈川県	蛍光ランプ NECライティング(株) EFD15EN/12-C5	異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	当該製品の蛍光管の電極ステム部において、異常発熱して焼損したものと推定されるが、焼損部の詳細な確認ができないことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/22)
A201800163 2018-0312 2018/05/30 (事故発生地) 福岡県	エアコン(室外機) 東芝キャリア(株)(現東芝ライフスタイル(株)) RAS-221PAV	当該製品を使用中、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、制御基板上のパワートランジスタが異常発熱して出火したものと推定されるが、焼損が著しく、確認できない部品もあったことから、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について、注視していくとともに、必要に応じて、対応を行うこととする。	(受付:2018/06/22)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800166 2018-0459 2018/06/11 (事故発生地) 神奈川県	エアコン シャープ(株) AY-K28SX	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、加湿素子(空気中の水分を吸着させる部品)に付着した空気中の異物がヒーターで加熱されて異常発熱し、出火に至ったものと推定されるが、ヒーターに異常発熱の痕跡は認められず、異物が異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/25)
A201800168 2018-0460 2018/06/21 (事故発生地) 愛知県	サーキュレーター (株)シー・シー・ピー HFT-2114-BK	店舗で当該製品の電源を入れたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、モーターカバー内で内部配線が短絡し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、内部配線が短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/27)
A201800170 2018-0474 2018/06/21 (事故発生地) 神奈川県	ノートパソコン 富士通(株)(現 富士通クライアントコンピューティング(株)) FMVNS5XER	事務所で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、バッテリーパックのリチウムイオン電池セル内部に異物が混入したため、内部短絡が生じて異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/28)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800185 2018-0508 2018/03/27 (事故発生地) 千葉県	扇風機 バルミューダ(株) EGF-1550-WK	当該製品を使用中、当該製品のモーターヘッド部を支える部品が破損し、左腕を負傷した。 (重傷)	当該製品は、ヘッド部を支える樹脂製部品の強度が低かったため、使用時に加わる負荷により当該部品に生じた亀裂が徐々に進展し、破断に至ったものと推定される。	製造事業者であるバルミューダ(株)では、事故の再発防止を図るため、2017年(平成29年)2月6日付けでホームページに情報を掲載するとともに、当該製品を含む対象機種について、無償で部品交換を実施している。	(受付:2018/07/05)
A201800196 2018-0457 2018/06/20 (事故発生地) 大阪府	LEDランプ(環形) 慧光(株) PAI-40	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、制御基板のトランジスタが異常発熱して焼損したものと推定されるが、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/07/10)
A201800197 2018-0530 2018/03/26 (事故発生地) 神奈川県	マットレス(電動リクライニング機能付) フランスベッド(株) RP-01S	使用者(80歳代)が当該製品を使用中、背中を負傷した。 (重傷)	当該製品は、駆動用モーターを制御するリレーが溶着したことと、リミットスイッチの位置がずれたという要因が重なり、最大65度の上限値を超えて背上げ動作が継続したため、事故に至ったものと推定される。	フランスベッド(株)は、2014年10月に組み立て工程においてリミットスイッチの固定方法の改善を行い、2015年4月にリレーの接点溶着防止を改善する措置を行っている。また、現在お使いのレンタル品については、今後、順次入れ替えを予定している。	(受付:2018/07/10)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800206 2018-0543 2018/07/05 (事故発生地) 愛媛県	エアコン 三菱重工業（株）（現 三 菱重工サーマルシステムズ （株）） SRK22Z1V-W	社員寮で当該製品を使用中、当該製品 及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、ファンモーターのコネクター部 で異常発熱が生じたため、出火したものと推定 されるが、コネクター部の焼損が著しく、異常 発熱が生じた原因の特定には至らなかった。	三菱重工サーマルシステムズ（株）は、 事故の再発防止を図るため、当該製品を含 む対象機種について、2018年（平成 30年）1月11日付けで同社ホームペー ジに情報を掲載するとともに、同年5月 30日には対象範囲を追加し、対象製品に ついて無償で点検、改修を実施している。	(受付:2018/07/13)
A201800208 2018-0562 2018/07/04 (事故発生地) 京都府	照明器具（水槽用） 寿工芸（株） なし	当該製品及び周辺を焼損する火災が発 生した。 (火災)	当該製品は、長期使用（21年以上）により 、安定器の巻線の絶縁性能が低下したため、レ イヤショートが生じて異常発熱し、出火に至っ たものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2018/07/18)
A201800213 2018-0634 2018/07/09 (事故発生地) 滋賀県	IH調理器 三菱電機ホーム機器（株） CS-T34VNWSR	当該製品の内部部品を焼損する火災が 発生した。 (火災)	当該製品は、電源基板上の平滑用コンデンサ ーが焼損し、出火に至ったものと推定されるが 、コンデンサーが焼損した原因の特定には至ら なかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2018/07/19)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800219 2018-0636 2018/07/07 (事故発生地) 東京都	電気式浴室換気乾燥暖房機 松下エコシステムズ(株) (現 パナソニック エコシステムズ(株)) GVL5300	当該製品の電源接続部を焼損する火災が発生した。	当該製品に挿入された屋内配線と電源端子との間で接触不良が生じて発熱し、端子の外郭樹脂が炭化したため、端子間の絶縁性能が低下し異常発熱して出火に至ったものと推定されるが、屋内配線の挿入不足は認められず、接触不良が生じた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/07/20)
A201800224 2018-0651 2018/06/02 (事故発生地) 東京都	扇風機 三洋電機(株) EF-6EZ	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(48年)により、始動用コンデンサーの絶縁性能が低下し、出火したものと推定される。	三洋電機(株)(現 パナソニック(株))は、長期使用の扇風機について、2007年(平成19年)8月25日以降、毎年、新聞広告を掲載し、また、2007年(平成19年)9月からはテレビ広告を実施するなどして、使用の中止及び製品の廃棄を呼びかけている。	(受付:2018/07/23)
A201800236 2018-0569 2018/07/09 (事故発生地) 埼玉県	エアコン(室外機) 松下電器産業(株)(現 パナソニック(株)) CU-403VB2	当該製品を使用中、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、修理交換された制御基板を保護する樹脂ケースの難燃剤として使用されている赤リンの耐湿処理が適切でなかったため、赤リンが湿度の影響でリン酸水溶液となってブリードアウト(にじみ出る)し、制御基板の一部に付着したことによりトラッキング現象が生じ、異常発熱して、焼損に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/07/25)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201800237 2018-0677 2018/07/15 (事故発生地) 神奈川県	エアコン 三菱重工工業(株) (現 三 菱重工サーマルシステムズ (株)) SRK50BKLSV-W	当該製品を使用中、当該製品及び周辺 を焼損する火災が発生した。 (火 災)	当該製品は、ファンモーターのコネクター部 で異常発熱が生じたため、出火したものと考え られるが、コネクター部の焼損が著しく、確認 できない部品があったことから、異常発熱が生 じた原因の特定には至らなかった。	三菱重工サーマルシステムズ(株)は、 事故の再発防止を図るため、当該製品を含 む対象機種について、2018年(平成 30年)1月11日付けで同社ホームペ ージに情報を掲載するとともに、同年5月 30日には対象範囲を追加し、対象製品に ついて無償で点検、改修を実施している。	(受付:2018/07/26)
A201800238 2018-0678 2018/07/12 (事故発生地) 三重県	電気ポンプ (株) 荏原製作所 32LPD6.4S	店舗で当該製品を使用中、当該製品を 焼損する火災が発生した。 (火 災)	当該製品は、モーターの補助巻線がレイヤシ ョートを生じて異常発熱し、焼損したもの推 定されるが、レイヤショートが生じた原因の特 定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2018/07/26)
A201800240 2018-0679 2018/07/14 (事故発生地) 京都府	食器洗い機(ビルトイン 式) ボッシュ(株) SPI5011	当該製品及び周辺を焼損する火災が発 生した。 (火 災)	当該製品は、ターミナル端子付近の電源コー ドから出火した可能性が考えられるが、焼損が 著しく、電源コードの一部が確認できなかった ことから、製品起因か否かを含め、事故原因の 特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。なお、輸入事業者であるボ ッシュ(株)は、当該製品を含む対象機種 について、内部部品の不具合により発煙、 発火に至るおそれがあるとして、2004 年(平成16年)11月1日よりホーム ページに情報を掲載し、複数回新聞社告を 実施するとともに、DMの発送を行い、対象 製品について無償で点検及び修理を実施し ている。	(受付:2018/07/26)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800247 2018-0685 2018/07/16 (事故発生地) 東京都	電気掃除機 東芝ライフスタイル(株) VC-JS5000	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、モーターの巻線の不具合により、巻線間でレイヤショートが生じ発煙したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/07/27)
A201800249 2018-0430 2018/06/18 (事故発生地) 三重県	直流電源装置(パソコン用) 恵安(株) KT-AP600-ASG	事務所で異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	当該製品は、電源ケーブルのコネクター端子樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/07/30)
A201800252 2018-0555 2018/07/07 (事故発生地) 北海道	電気ポンプ ピーエス(株) RS25/70r	当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(22年)により、循環モーターと電装ボックスとの接続部パッキンが劣化したことで、モーター側から漏れた循環液が電装ボックス内部へ浸入し、電源コード接続部でトラッキング現象が発生して出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/07/30)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201800253 2018-0700 2018/07/15 (事故発生地) 静岡県	照明器具 パナソニック（株） HH-LP798N	当該製品を使用中、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、雑音防止用チップコンデンサー部分で異常発熱が生じ、焼損したものと推定されるが、雑音防止用チップコンデンサーが焼失して確認できないことから、異常発熱が生じた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/07/31)
A201800258 2018-0701 2018/07/20 (事故発生地) 京都府	扇風機 燦坤日本電器（株） TK-F3004R	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、モーター用コンデンサーが異常発熱して出火に至ったものと推定されるが、コンデンサーの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/08/01)
A201800265 2018-0722 2018/07/28 (事故発生地) 千葉県	エアコン（室外機） ダイキン工業（株） AR22AES	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、基板上の倍電圧回路の電解コンデンサーの接続端子部から出火したものと推定されるが、当該基板が焼失して確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/08/03)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201800267 2018-0723 2018/07/11 (事故発生地) 東京都	コンセント (株)新光製作所(東芝ライテック(株)ブランド) DG2111(東芝ライテック(株)ブランド)	店舗で当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の確認ができず、また詳細な使用状況も不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/08/03)
A201800268 2018-0734 2018/07/14 (事故発生地) 東京都	エアコン(室外機) 船井電機(株) FHG-229	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、ファンモーター用コンデンサーから出火したものと考えられるが、当該コンデンサーが焼失し確認できなかったことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/08/07)
A201800271 2018-0736 2018/06/04 (事故発生地) 東京都	蛍光ランプ パナソニック ライティングデバイス(株) EFD15EL/11E	異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。 (火災)	当該製品は、フィラメント電極がガラス発光管と接触したため、点灯通電時に過熱、溶融したガラス発光管が周囲の樹脂を焼損し発煙したものと推定されるが、フィラメント電極がガラス発光管と接触した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/08/07)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800308 2018-0810 2018/08/13 (事故発生地) 福岡県	テレビ（ブラウン管型） シャープ（株） 29C-BS1	事務所で当該製品の電源を入れたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品内部の偏向基板でトラッキング現象が発生して出火したものと考えられるが、基板の焼損が著しく、トラッキング現象が発生した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/08/24)
A201800309 2018-0776 2018/08/07 (事故発生地) 大阪府	携帯電話機（スマートフォン） プラスワン・マーケティング（株） FTJ162D-Priori4	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のリチウムイオン電池セルに内部短絡が生じて焼損したものと推定されるが、内部短絡が生じた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/08/24)
A201800310 2018-0819 2018/08/14 (事故発生地) 滋賀県	扇風機 (株)ナカトミ DS450K	工場で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/08/27)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800315 2018-0822 2018/08/12 (事故発生地) 宮城県	ハードディスク（パソコン周辺機器） エレコム（株） LCH-2D2TQS	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、ACアダプターのDCプラグ樹脂において難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し端子間が短絡したこと、又はDCプラグ内部の配線のはんだ付け部に不具合があったことで異常発熱が生じ、出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/08/29)
A201800317 2018-0690 2018/07/24 (事故発生地) 広島県	扇風機 三洋電機（株）（（株）全日電チェーンブランド） JF-31A（（株）全日電チェーンブランド）	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用（48年）により、モーター巻線の絶縁性能が低下し、レイヤショートして出火に至ったものと推定される。	三洋電機（株）（現 パナソニック（株））は、長期使用の扇風機について、2007年（平成19年）8月25日以降、毎年、新聞広告を掲載し、また、2007年（平成19年）9月からはテレビ広告を実施するなどして、使用の中止及び製品の廃棄を呼びかけている。	(受付:2018/08/30)
A201800318 2018-0857 2018/08/18 (事故発生地) 東京都	電気冷蔵庫 シャープ（株） SJ-WA35C	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品のコンプレッサ始動用に使用されている始動リレー（起動用電気部品）内のPTC素子（電流を制御する部品）の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損したものと考えられる。	製造事業者であるシャープ（株）は、事故の再発防止を図るため、2012年（平成24年）4月16日にホームページに情報を掲載するとともに、翌4月17日に新聞社告を行い、当該製品を含む対象製品について、無償点検・部品交換を実施している。	(受付:2018/08/30)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800319 2018-0858 2018/08/17 (事故発生地) 東京都	温水洗浄便座 (株) INAX (現 (株) LIXIL) DV-115A	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は長期使用(14年)により整流ダイオードと抵抗との間でトラッキング現象が発生したため、防湿用のポッティング材が焼損に至ったものと推定されるが、ポッティング部分が焼失し確認できないことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/08/30)
A201800321 2018-0859 2018/07/24 (事故発生地) 埼玉県	扇風機 燦坤日本電器(株) TSK-F1202R	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、モーター用コンデンサーが内部短絡して異常発熱し出火したものと推定されるが、コンデンサーの焼損が著しく、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/08/30)
A201800322 2018-0860 2018/08/20 (事故発生地) 千葉県	冷風機 燦坤日本電器(株) TK-AC07R	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、制御基板から出火した可能性が考えられるが、制御基板の一部が焼失して確認できず、事故発生以前の詳細な使用状況が不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/08/30)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800326 2018-0875 2018/07/25 (事故発生地) 愛知県	扇風機 三洋電機(株) EF-8EF	施設で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(39年)により、モーター巻線の絶縁性能が低下し、レイヤショートが生じて出火に至ったものと推定される。	三洋電機(株)(現 パナソニック(株))は、長期使用の扇風機について、2007年(平成19年)8月25日以降、毎年、新聞広告を掲載し、また、2007年(平成19年)9月からはテレビ広告を実施するなどして、使用の中止及び製品の廃棄を呼びかけている。	(受付:2018/09/03)
A201800327 2018-0876 2018/08/06 (事故発生地) 千葉県	ACアダプター(スマートフォン用) ラディウス(株)、(株) 大創産業ブランド) JAN: 454913162065 81.0A holiday (株)大創産業ブランド)	当該製品を延長コードに接続し、USBケーブルを使用して携帯電話機(スマートフォン)を充電中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、基板上の制御ICの単品の不具合により異常発熱して焼損したものと推定されるが、制御IC及びその周辺基板の焼損が著しいことから、異常発熱に至った原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/09/03)
A201800328 2018-0877 2018/08/15 (事故発生地) 神奈川県	エアコン(室外機) 三菱電機(株)(ブラザー工業(株)ブランド) RA-105(ブラザー工業(株)ブランド)	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(33年)により、圧縮機用運転コンデンサの絶縁性能が低下したため、内部短絡により出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/09/03)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800331 2018-0762 2018/08/11 (事故発生地) 北海道	バッテリー（リチウムイオン、草刈機用） (株)サカソウインベント (株)山善ブランド LBC-25AH120 (株)山善ブランド	当該製品を充電器で充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201800330と同一事故)	当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/09/04)
A201800342 2018-0901 2018/08/28 (事故発生地) 東京都	リチウム電池内蔵充電器 ティ・アール・エイ(株) CHE-045	事務所で当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品のリチウムポリマー電池セルが内部短絡したため、異常発熱し焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/09/07)
A201800345 2018-0850 2018/08/19 (事故発生地) 長崎県	リチウム電池内蔵充電器 アンカー・ジャパン(株) A1209021	車両内で、当該製品で他社製の携帯電話機を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のリチウムイオン電池セルに内部短絡が生じたため、異常発熱して出火したものと推定されるが、焼損が著しいことから、電池セルが異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/09/10)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A201800346 2018-0932 2018/07/19 (事故発生地) 愛知県	LEDヘッドライト(リチウムイオン、充電式) ジェントス(株)(現レッドレンザージャパン(株)が事業承継) OPT-7298	工事現場で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、バッテリーパック内部のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、バッテリーパックの焼損が著しく、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/09/10)
A201800356 2018-0953 2018/09/04 (事故発生地) 福岡県	送風機 エス・デイ・ケイ(株) CD-208	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品内部から出火したものと推定されるが、コンデンサー等の一部部品が確認できなかったことから、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/09/14)
A201800357 2018-0812 2018/08/11 (事故発生地) 長崎県	リチウム電池内蔵充電器 (株)MSソリューションズ LP-MBY50WH	当該製品で他社製の携帯電話機を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。 (火災)	当該製品のリチウムイオン電池セルが内部短絡したため、出火に至ったものと推定されるが、焼損が著しいことから、電池セルが内部短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/09/14)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800363 2018-0970 2018/09/06 (事故発生地) 埼玉県	エアコン（室外機） ダイキン工業（株） RAZ225X（推定）	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	事故の原因は、当該製品のプリント基板のダイオードブリッジのはんだ接続部で、はんだ量が少なく、プリント基板と電装品箱の熱伸縮の差により、はんだ接続部に繰り返し応力が掛かり、はんだクラックが発生し、発煙・出火に至ったものと考えられる。	製造事業者であるダイキン工業（株）は、事故の再発防止を図るため、2004年（平成16年）10月18日にウェブサイトに情報を掲載し、翌10月19日に新聞社告を行うとともに、継続的に新聞折込チラシやダイレクトメールの送付を行い、当該製品を含む対象製品について無償点検及び改修を実施している。	(受付:2018/09/18)
A201800367 2018-0971 2018/09/09 (事故発生地) 兵庫県	照明器具 アイリスオーヤマ（株） IRLDBL-70CL-N-SQ53	店舗で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、電源基板に実装されているスイッチング制御用トランジスターが異常発熱して焼損し、発煙に至ったものと推定されるが、一部の部品が焼失して確認できなかったことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/09/19)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800373 2018-1000 2018/09/10 (事故発生地) 愛知県	電気こんろ 富士工業(株)(サンウェー 工業(株)ブランド) SBE-101-200V (組み込み先のキッチンメ ーカーは不明)(サンウェ ー工業(株)ブランド)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	事故の原因は、身体等が当該製品のとつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物などが燃えたものと考えられる。	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については、身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、2007年(平成19年)6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した抜本的対策を、2007年(平成19年)7月3日及び同年7月31日に公表し、改修を進めている。「一口電気こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、2007年(平成19年)8月1日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めている。	(受付:2018/09/25)
A201800376 2018-1002 2018/09/07 (事故発生地) 神奈川県	照明器具 パナソニック(株) HFA7430KC	施設で当該製品を使用中、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の電源基板で制御ICが故障し、過電圧又は過電流が発生したため、点灯回路の複数の電気部品が焼損した可能性が考えられるが、電気回路の詳細が確認できなかったことから、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/09/25)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800390 2018-1063 2018/09/05 (事故発生地) 東京都	電子レンジ 三洋電機(株) EMO-CH10	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品内部の電源コードと基板を接続する配線に製造時の不具合があったため、その後の使用によって接触不良が生じ、接続部が発熱して電源コード被覆が発火し、製品内のファンモーターのソケット部を焼損したものと推定される。	輸入事業者である三洋電機(株)では、事故の再発防止を図るため、2008年(平成20年)6月20日にホームページへ情報掲載を行うとともに、翌6月21日に新聞社告を掲載し、当該製品を含む対象製品について、注意喚起及び無償改修(電源コードの交換及び難燃性を向上させた冷却用ファンへの交換)を実施している。また、同社では、複数回の新聞社告の掲載、ダイレクトメールの発送、当該リコール情報を掲載したチラシを作成し、販売店等を通じた消費者への配布や、生活情報誌等に広告の掲載等を行っている。	(受付:2018/10/05)
A201800407 2018-1111 2018/09/29 (事故発生地) 東京都	電気冷蔵庫 LG電子ジャパン(株)(現 LG Electronics Japan(株)) LR-A17PS	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、コンデンサの製造不良により、コンデンサ内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じて発熱・出火に至ったものと考えられる。	LG Electronics Japan(株)は、事故の再発防止を図るため、2008年(平成20年)12月16日にプレスリリース及びホームページでの告知を行い、翌12月17日に新聞社告を掲載するとともに、その後もホームページや新聞社告等での再告知を行い、当該製品を含む対象製品について、無償で部品交換を実施している。	(受付:2018/10/16)
A201800408 2018-1021 2018/09/18 (事故発生地) 兵庫県	リチウム電池内蔵充電器 藤本電業(株) CL-02LPK	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品のリチウムイオン電池セルが内部短絡したため、出火に至ったものと推定されるが、焼損が著しく、内部短絡の原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、輸入事業者である藤本電業(株)は、リチウム電池内蔵充電器から出火に至るおそれがあるとして、2018年(平成30年)10月16日よりホームページに情報を掲載し、当該製品を含む対象製品について回収、及び返金又は製品交換を実施している。	(受付:2018/10/16)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800414 2018-1031 2018/09/19 (事故発生地) 岡山県	換気扇 三菱電機（株） V-65X	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用（38年）により、モーター軸受の潤滑用オイルが枯渇したことで固着し、モーター巻線が異常発熱して出火したものと推定される。なお、取扱説明書には、手入れの注意事項として、「軸受に2年目に一度は注油する。」旨、記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、三菱電機（株）では、2008年（平成20年）6月より、ホームページ等で長期使用に関する注意喚起を行っており、異常に気づいた場合は直ちに使用を中止し、販売店などに相談するよう呼び掛けている。	(受付:2018/10/19)
A201800417 2018-1144 2018/10/10 (事故発生地) 千葉県	空気清浄機 ダイキン工業（株） ACM75J-W	当該製品を使用中、火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。 (火災)	事故原因は、当該製品の電気集じん部の放電線が集じんフィルターに接触することにより、導電性物質が集じんフィルターに付着した際に、集じんフィルターと脱臭フィルターの間で放電が発生し、出火したものと推定される。	製造事業者であるダイキン工業（株）は、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）4月9日にプレスリリース及びウェブサイトへの情報掲載を行い、同月10日に新聞社告を実施するとともに、販売ルートへのダイレクトメールの送付、販売店リストによる電話連絡、チラシ配布等を行い、当該製品を含む対象機種について無償点検及び修理を実施している。	(受付:2018/10/22)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800424 2018-1074 2018/09/27 (事故発生地) 兵庫県	電気こんろ 日立熱器具(株)(現 日立アプライアンス(株)) HT-1250(組み込み先のキッチンメーカーは不明)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物などが燃えたものと考えられる。	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については、身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、2007年(平成19年)6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した抜本的対策を、2007年(平成19年)7月3日及び同年7月31日に公表し、改修を進めている。「一口電気こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、2007年(平成19年)8月1日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めている。	(受付:2018/10/24)
A201800429 2018-1162 2018/09/18 (事故発生地) 千葉県	照明器具 (株)豊田照明(現 コイズミ照明(株)が事業承継) KTG4104AZ	店舗で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品をショーケース内に設置した状態で長期間(12年)使用されたことにより、安定器巻線の絶縁性能が低下し、レイヤショートが生じて異常発熱し、発煙に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/10/26)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800430 2018-0854 2018/08/16 (事故発生地) 北海道	電気掃除機（充電式） 広福日通（株） HLHM036ABJP	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/10/29)
A201800434 2018-1166 2018/09/30 (事故発生地) 大阪府	照明器具（投光器、充電式） (株)グッド・グッズ ST-15W	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、リチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火に至ったものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、制御基板の部品が脱落して動作確認ができなかったことから、電池セルが異常発熱した原因の特定には至らなかった。	輸入事業者である(株)グッド・グッズは、充電中に異常発熱し出火に至るおそれがあるとして、2016年(平成28年)1月22日に当該型式品の輸入中止及び販売停止を実施し、既製品については、2016年(平成28年)8月22日にホームページに情報を掲載して製品の回収を実施している。	(受付:2018/11/01)
A201800437 2018-1101 2018/10/07 (事故発生地) 長崎県	電気炊飯器 タイガー魔法瓶（株） JPB-G102	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のIHコイル引出線の接続端子部において、カシメ不良によりIHコイルの素線の一部に過電流が流れて異常発熱し、焼損に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/11/01)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800451 2018-1155 2018/10/20 (事故発生地) 北海道	ノートパソコン (株) ユニットコム IN8i-15P5200 -i5-QZ	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、バッテリーパック内のリチウムイオン電池セルが異常発熱し出火に至ったものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/11/07)
A201800468 2018-0807 2018/07/19 (事故発生地) 愛知県	扇風機 (株) 日立製作所(現 日立アプライアンス(株)) B-30MF	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用(42年)により、運転コンデンサーの絶縁性能が低下し、内部短絡が生じて出火に至ったものと推定される。	日立アプライアンス(株)では、長期使用の扇風機について、電気部品の経年劣化によって発煙・出火し、火災に至るおそれがあることから、2009年(平成21年)4月1日から、「扇風機の長期使用についてのお知らせとお願い」として、扇風機の使用に当たっての注意事項をホームページに掲載し、異常に気づいたら直ちに使用を止め、販売店などに相談するよう呼び掛けている。	(受付:2018/11/12)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800470 2018-1307 2018/10/27 (事故発生地) 大阪府	電気こんろ 松下電器産業(株)(現パナソニック(株))((株)日立ハウステックブランド) HK-1102((株)日立ハウステック製ミニキッチン「KM-1203D」に組み込まれたもの)((株)日立ハウステックブランド)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物に引火したものと考えられる。	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については、身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、2007年(平成19年)6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した抜本的対策を、2007年(平成19年)7月3日及び同年7月31日に公表し、改修を進めている。「一口電気こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、2007年(平成19年)8月1日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めている。	(受付:2018/11/13)
A201800477 2018-1328 2018/08/04 (事故発生地) 香川県	電気こんろ 富士工業(株)(サンウェーブ工業(株)ブランド) SBE-3G(組み込み先のキッチンメーカーは不明)((サンウェーブ工業(株)ブランド)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201800294と同一事故)	事故の原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物などが燃えたものと考えられる。	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については、身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、2007年(平成19年)6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した抜本的対策を、2007年(平成19年)7月3日及び同年7月31日に公表し、改修を進めている。「一口電気こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、2007年(平成19年)8月1日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めている。	(受付:2018/11/16)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201800478 2018-1330 2018/11/05 (事故発生地) 静岡県	送風機 (株) ナカトミ ER-450W	工場で当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、モーター巻線又は運転コンデンサーの絶縁性能が低下し、短絡、スパークを生じて出火したものと推定されるが、焼損が著しく、運転コンデンサーが確認できないことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/11/16)
A201800480 2018-1339 2018/10/22 (事故発生地) 静岡県	換気扇 高須産業(株) TK-100VN	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用(18年)により、モーター巻線の絶縁性能が低下し、レイヤショートが生じて出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/11/19)
A201800484 2018-1340 2018/11/13 (事故発生地) 和歌山県	リチウム電池内蔵充電器 (株) 丸辰 30582	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、リチウムイオン電池セルが内部短絡して出火に至ったものと推定されるが、内部短絡の原因が、充放電制御ICの動作不良か、電池セル製造時の不具合かの特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、輸入事業者である(株)丸辰は、当該型式品の販売を2017年(平成29年)6月をもって停止し、販売店へは在庫品の回収又は廃棄を呼びかけている。	(受付:2018/11/20)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800488 2018-1356 2018/11/10 (事故発生地) 広島県	電気毛布（敷毛布） 日本電熱（株）（東京芝浦電気（株）ブランド） CS-26M（東京芝浦電気（株）ブランド）	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の発熱線から出火したのと考えられるが、確認できた部品に出火の痕跡が認められず、発熱線の一部が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/11/21)
A201800507 2018-1397 2018/10/17 (事故発生地) 北海道	ウォーターサーバー プレミアムウォーター（株） HC98L-WD AM2	乳児（10か月）が当該製品の温水レバーに触れたところ、チャイルドロック機能が効かず、お湯が出て火傷を負った。 (重傷)	当該製品は、温水コック側の内部部品に寸法不良があったため、温水コック使用後に内部干渉してチャイルドロック機能が働かない状態となり、乳児がコックレバーに触れた際に湯が出たものと推定される。	輸入事業者であるプレミアムウォーター（株）は、事故の再発防止を図るため、内部部品の取付工程において寸法管理の強化を図るとともに火傷事故防止の一環として注意喚起文を配布することとし、また2019年1月出荷分以降の当該型式品については、チャイルドロック機能に不具合が発生した際に不具合に気付けるようにチャイルドロックボタン部の改良を施している。	(受付:2018/11/29)
A201800554 2018-1515 2018/11/24 (事故発生地) 静岡県	電気毛布（敷毛布） 三洋電機（株） BS-13	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、接続コネクタの毛布側接続ソケット内部で異常発熱が生じ、焼損したものと推定されるが、接続ソケットの焼損が著しく、異常発熱が生じた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/12/18)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201800556 2018-1518 2018/12/01 (事故発生地) 埼玉県	電気ストーブ（カーボンヒーター） (株) 千住 CH-902 (W)	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の出力切替スイッチ又はタイマースイッチから出火したものと推定されるが、接点等が確認できなかったことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/12/18)
A201800560 2018-1362 2018/11/18 (事故発生地) 愛媛県	電気温風機（セラミックファンヒーター） ユアサプライムス (株) DA-S1260R (WH)	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、PTCヒーターと接続するファースト端子のカシメ不良により接続部が異常発熱して、出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/12/20)
A201800573 2018-1580 2018/11/13 (事故発生地) 東京都	液晶テレビ 東芝映像ソリューション (株) 50Z810X	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品メイン基板内のノイズ除去用チップコンデンサーが短絡状態となり大電流がアースに流れたため、当該チップコンデンサー、銅箔パターン、周辺基材、コネクタ等が焼損したものと推定されるが、当該チップコンデンサーは焼失しており、チップコンデンサーが短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/12/25)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800574 2018-1447 2018/12/08 (事故発生地) 滋賀県	電気ストーブ（カーボンヒーター） ユアサプライムス（株） YA-C900S（WH）	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品の強弱切替え用に使 用されているダイオードが不良品であったこと により、ダイオードが異常発熱し、出火したも のと考えられる。	輸入事業者であるユアサプライムス（株） ）では、事故の再発防止を図るため、 2016年（平成28年）3月19日より ホームページに情報を掲載し、新聞社告を 行うとともに、販売店への協力要請を行い 、対象製品について無償点検及び修理を実 施している。	(受付:2018/12/25)
A201800583 2018-1602 2018/12/07 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（カーボンヒーター） ユアサプライムス（株） YA-C945SR（WH）	当該製品を使用中、当該製品を焼損す る火災が発生した。	事故の原因は、当該製品の強弱切替え用に使 用されているダイオードが不良品であったこと により、ダイオードが異常発熱し、出火したも のと考えられる。	輸入事業者であるユアサプライムス（株） ）では、事故の再発防止を図るため、 2016年（平成28年）3月19日より ホームページに情報を掲載し、新聞社告を 行うとともに、販売店への協力要請を行い 、対象製品について無償点検及び修理を実 施している。	(受付:2018/12/27)
A201800588 2018-1604 2018/12/16 (事故発生地) 広島県	電気こたつ用コード (株) オーム電機 HS-T7596	当該製品を使用中、足に火傷を負った 。	当該製品は、器具用差込みプラグの樹脂ケー スに設計上の肉厚が十分でない箇所があったた め、組立工程においてねじを締め付ける際に亀 裂を生じ、使用を継続しているうちにケースが 破損して外れ、充電部が露出した状態となっ て、充電部に使用者の足が触れ、火傷を負ったも の と推定される。	輸入事業者である（株）オーム電機は、 事故の再発防止を図るため、2019年（ 平成31年）1月10日付けでホームペー ジに情報を掲載するとともに、当該製品を 含む対象機種について、回収及び返金を実 施している。	(受付:2018/12/28)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800591 2018-1606 2018/12/23 (事故発生地) 兵庫県	ノートパソコン (株)東芝(現 Dynabook(株)) dynabook R 731/36DKD	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品のバッテリーパックに使われているリチウムイオン電池セルの製造時の不具合により、導電性異物がセル内に混入し、充放電等を繰り返すうちに、内部短絡して異常発熱し焼損したものと推定される。	輸入事業者であるDynabook(株)では、事故の再発防止を図るため、2016年(平成28年)1月28日にホームページに情報を掲載するとともに、同月29日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック(特定の期間に製造した電池セルを使用したもの)の無償交換を行っている。	(受付:2018/12/28)
A201800618 2018-1629 2018/12/31 (事故発生地) 大阪府	エアコン 三菱重工業(株)(現 三菱重工サーマルシステムズ(株)) SRK22Z1-W	駐輪場の事務室で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、ファンモーターのコネクター一部で異常発熱が生じたため、出火したものと推定されるが、コネクター部の焼損が著しく、異常発熱が生じた原因の特定には至らなかった。また、当該製品は社告対象製品であり、事業者が事故発生以前に当該製品を点検していたにもかかわらず、適切な処置をしていなかったことも事故発生に影響したものと推定される。	三菱重工サーマルシステムズ(株)は、事故の再発防止を図るため、当該製品を含む対象機種について、2018年(平成30年)1月11日付けで同社ホームページに情報を掲載するとともに、同年5月30日には対象範囲を追加し、対象製品について無償で点検、改修を実施している。	(受付:2019/01/11)
A201800633 2018-1709 2019/01/10 (事故発生地) 兵庫県	ノートパソコン (株)東芝(現 Dynabook(株)) dynabook R 731/B	事務所で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品のバッテリーパックに使われているリチウムイオン電池セルの製造時の不具合により、導電性異物がセル内に混入し、充放電等を繰り返すうちに、内部短絡して異常発熱し焼損したものと推定される。	輸入事業者であるDynabook(株)では、事故の再発防止を図るため、2016年(平成28年)1月28日にホームページに情報を掲載するとともに、同月29日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック(特定の期間に製造した電池セルを使用したもの)の無償交換を行っている。	(受付:2019/01/17)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800641 2018-1739 2018/12/24 (事故発生地) 愛知県	電気こんろ 三化工業（株）（東芝設備機器（株）ブランド） BHP-122（東芝設備機器（株）ブランド）	当該製品の上に置かれていた可燃物を焼損する火災が発生した。	使用者がゴミ袋を持って当該製品のの前を通った際、当該製品のスイッチつまみに身体等が接触してスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物が焼損したものと推定されるが、スイッチつまみが本体表面から凸状に出ている構造であったことも事故発生に影響したものと考えられる。なお、取扱説明書には、「可燃物から十分離す。棚の下など落下物の危険があるところでは使用しない。」旨、記載されている。	製造事業者である三化工業（株）は、1989年（平成元年）4月製造分からスイッチつまみが操作パネルより出ない構造に改良している。また、ヒーター上部や周囲に可燃物を置かない等の注意喚起をホームページで実施している。なお、販売事業者である東芝ライフスタイル（株）は、2007年（平成19年）9月3日付けでホームページに情報を掲載し、対象製品について無償で改修を実施している。	(受付:2019/01/21)
A201800648 2018-1733 2019/01/01 (事故発生地) 東京都	電気こんろ 松下電器産業（株）（現パナソニック（株））（（株）日立ハウステックブランド） HK-1103（（株）日立ハウステック製ミニキッチン「KM-903D」に組み込まれたもの）（（株）日立ハウステックブランド）	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故原因は、身体等が当該製品つまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物に引火したものと考えられる。	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ（つまみが飛び出しているもの）については、身体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ（スイッチ部）の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、2007年（平成19年）6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した抜本的対策を、2007年（平成19年）7月3日及び同年7月31日に公表し、改修を進めている。「一口電気こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、2007年（平成19年）8月1日に改修対象に加え、新聞社を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めている。	(受付:2019/01/22)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800649 2018-1734 2019/01/10 (事故発生地) 三重県	エアコン 三洋電機(株) SAP-285KAR	寮で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、室外機への電源を制御するパワーリレー内部の接点で、接触不良が生じて異常発熱し、出火したものと推定されるが、パワーリレーの焼損が著しく、接点部が焼失して確認できないことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/01/22)
A201800682 2018-1794 2019/01/09 (事故発生地) 北海道	電気鍋 ツインバード工業(株) EP-4161SI	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、電源コードと自動温度調節器の配線との閉端接続子部において、カシメ不良により異常発熱又は断線によるスパークが発生したことで出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/02/01)
A201800683 2018-1833 2018/12/22 (事故発生地) 東京都	電気こたつ (株)ニトリ NST-75-2WH	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、ヒーターユニットに本来の仕様と異なる形状の反射板が使用されていたため、ヒーターユニットの側面が加熱され、固定用の樹脂部品が変形して落下し、周辺の可燃物に接触して焼損に至ったものと推定される。	輸入事業者である(株)ニトリでは、事故の再発防止を図るため、2010年(平成22年)2月16日付けでホームページ及び店頭で社告を掲載するとともに、顧客へダイレクトメールを送付し、当該製品を含む対象製品について、無償でヒーターユニットの交換を実施している。また、2016年(平成28年)4月13日付けで対象範囲の拡大を行う旨、ホームページに情報を掲載し、2019年(平成31年)2月5日付けで再周知を実施している。	(受付:2019/02/04)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800684 2018-1692 2018/12/29 (事故発生地) 愛知県	電気ストーブ（カーボンヒーター） ユアサブライムス（株） YA-C900S (WH)	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	事故の原因は、当該製品の強弱切替え用に使 用されているダイオードが不良品であったこと により、ダイオードが異常発熱し、出火したも のと考えられる。	輸入事業者であるユアサブライムス（株） ）では、事故の再発防止を図るため、 2016年（平成28年）3月19日より ホームページに情報を掲載し、新聞社告を 行うとともに、販売店への協力要請やテレ ビCM放送等による注意喚起を行い、対象 製品について無償点検及び修理を実施して いる。	(受付:2019/02/04)
A201800692 2018-1854 2018/12/26 (事故発生地) 埼玉県	電気ストーブ（カーボンヒーター） ユアサブライムス（株） KYA-C915R (WH)	当該製品の電源を入れたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	事故の原因は、当該製品の強弱切替え用に使 用されているダイオードが不良品であったこと により、ダイオードが異常発熱し、出火したも のと考えられる。	輸入事業者であるユアサブライムス（株） ）では、事故の再発防止を図るため、 2016年（平成28年）3月19日より ホームページに情報を掲載し、新聞社告を 行うとともに、販売店への協力要請やテレ ビCM放送等による注意喚起を行い、対象 製品について無償点検及び修理を実施して いる。	(受付:2019/02/07)
A201800720 2018-1791 2019/01/27 (事故発生地) 三重県	電気ストーブ（カーボンヒーター） ユアサブライムス（株） KYA-C915R (WH)	事務所で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	事故の原因は、当該製品の強弱切替え用に使 用されているダイオードが不良品であったこと により、ダイオードが異常発熱し、出火したも のと考えられる。	輸入事業者であるユアサブライムス（株） ）では、事故の再発防止を図るため、 2016年（平成28年）3月19日より ホームページに情報を掲載し、新聞社告を 行うとともに、販売店への協力要請やテレ ビCM放送等による注意喚起を行い、対象 製品について無償点検及び修理を実施して いる。	(受付:2019/02/14)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201800744 2018-1910 2019/02/14 (事故発生地) 大阪府	温水洗浄便座 東陶機器(株)(現 T O T O(株)) T C F 9 6 5	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、コントローラー基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部にメッキ不良があり、使用中の熱衝撃及び振動によりメッキが剥がれてコネクタ部分が接触不良となり発熱し、その影響により、コントローラー基板の上のはんだ付け部にはんだクラックが生じ、絶縁不良となり、異極間でスパークし、焼損したものと考えられる。	東陶機器(株)(現 T O T O(株))は、当該製品を含む対象機種について、製品内部の一部接続部で接触不良が発生し、プラスチック製タンクの一部分から発煙・出火に至るおそれがあることから、平成19年4月16日にホームページへ情報を掲載するとともに、翌17日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検・改修を実施している。	(受付:2019/02/25)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201700102 2017-0392 2017/05/03 (事故発生地) 秋田県	石油温風暖房機（密閉式） (株) コロナ FF-VG3514Y	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、対流用送風モーターの電線と気化ヒーターの端子が接触したため、気化ヒーターへの通電が継続し出火したものと推定されるが、電線と端子が接触した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/05/25)
A201700468 2017-1535 2017/10/16 (事故発生地) 神奈川県	屋外式（RF式）ガス給湯器（LPガス用） (株) 長府製作所 GK-1600K	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用（21年）による水量センサーの二次側接続部のOリングの劣化により水漏れが発生し、熱交換器に十分な水が流れなくなったにもかかわらず、水量センサーが十分な水が流れていると誤判断したため過熱し続け、空だき状態となり、事故に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/02)
A201700529 2017-1681 2017/11/17 (事故発生地) 宮城県	油だき温水ボイラ (株) 富士通ゼネラル KB-64HSB	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、空だきにより熱交換器が過熱し焼損したものと推定されるが、過熱防止装置が作動したにもかかわらず、空だきに至った原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/27)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700533 2017-1683 2017/11/18 (事故発生地) 長野県	石油給湯機 (株) コロナ U I B - 3 1 0 T X 3 (F))	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用（25年）による着火不良や燃焼不良により、さすが熱交換器底部のフィンにつまり、スムーズな排気ができなくなったことで熱交換器内部が高温状態となったため、熱交換器と消音器の接続部のガスケットが劣化して器具内部に排気も漏れて高温状態となり、電磁ポンプのOリングが劣化して灯油が漏れて消音器にたまり、使用時の熱で気化した灯油にバーナーの火が引火し、バーナー付近を焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/28)
A201700543 2017-1697 2017/11/21 (事故発生地) 岩手県	石油給湯機付ふろがま (株) 長府製作所 J I B - 2 T	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は機器の修理、点検及び空焚き防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクター（空焚き防止装置を働かせないようにするもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、空だきとなった際に空だき防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	(株) 長府製作所は、当該製品を含む対象機種について、修理・点検時の点検用コネクターの戻し忘れによる空焚き事故が発生したことから、事故再発防止のため、平成19年7月27日にプレスリリース及びHPに情報掲載し、点検用コネクターが付属する全ての機種について、無償点検により点検用コネクターの回収を実施。他の対象機種と一部構造等異なる2機種（CK-11及びCK-11S）は、空焚き防止回路が不安定な際、空焚き防止装置の作動頻度が多くなり修理等の依頼が増え、点検用コネクターの戻し忘れの可能性が高くなるため、安定的な作動確保のため基板交換も実施。周知のため平成19年7月28日に新聞社告、平成21年10月～平成22年3月までTVCM放映、継続的に販売・サービス店による修理・点検時に対象機種がある場合、確認と回収等の徹底、ポスター掲示、店頭チラシ配布、新聞折込みチラシ等による呼び掛けを行っている。	(受付:2017/12/01)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700584 2017-1799 2017/12/05 (事故発生地) 青森県	石油給湯機付ふろがま (株) コロナ UKB-3040CX (FF)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用（18年）により、缶体内の水の凍結等で缶体中央の溶接部に亀裂が発生し、水が漏れ缶体底部やベース部分を腐食させ、運転時の燃焼熱が腐食によって生じた穴から下に抜けて床を焼損したものと推定される。また、事故発生の前々日に異常が認められた際に点検対応した販売店が当該製品のベース部分にさびが発生していたにもかかわらず修理対応しなかったことも事故発生に影響したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/18)
A201700594 2017-1816 2017/12/17 (事故発生地) 秋田県	開放式ガス瞬間湯沸器（LPガス用） (株) パロマ PH-55B-1	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、製造工程時に器具栓スピンドル部のOリングを固定するOリング押さえが正しく取り付けられておらず、点火操作の繰り返しによりOリングの位置がずれたため、漏れたガスにバーナーの炎が引火し内部を焼損したものと推定される。	(株) パロマは、2013年5月20日製造分より製造工程の中でOリング押さえの取付け確認を行っている。また、現在製造している同型式の機器は、安全性を向上させるため、Oリング押さえ部分の構造を変更している。また、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/22)
A201700640 2017-1909 2017/12/20 (事故発生地) 秋田県	石油温風暖房機（開放式） ダイニチ工業（株） FW-5617L	当該製品を使用中、建物2棟を全焼する火災が発生した。	当該製品に異常燃焼及び油漏れの痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったこと、ガソリン誤給油の可能性も考えられることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/09)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700681 2017-1853 2017/12/25 (事故発生地) 広島県	石油ストーブ（開放式） (株) トヨトミ RCA-86A	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、しんからしんホルダーが外れており、しんの上下機構が正常に行われていなかったことで異常燃焼した可能性も考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況も不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/22)
A201700714 2017-2091 2018/01/24 (事故発生地) 青森県	石油給湯機付ふろがま (株) コロナ UKB-3300TXA (FF)	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用（16年）により、点火用の電極が摩耗して点火不良が生じ、内部にたまった未燃灯油に着火したことで排気管の断熱クロスが焼損したものと推定される。また、半年前から当該製品に異常が発生していたにもかかわらず、適切な処置をしていなかったことも事故発生に影響したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/02)
A201700747 2017-2097 2017/12/28 (事故発生地) 愛媛県	石油ストーブ（開放式） (株) コロナ SX-B27WY	当該製品の給油タンクに給油後、当該製品に戻す際に灯油がこぼれ、建物4棟を全焼、4棟を部分焼する火災が発生した。 (火災)	当該製品を消火しないで給油作業を行い、給油したカートリッジタンクを製品本体に装着しようとした際に、燃料がこぼれて出火に至ったものと推定されるが、詳細な使用状況等が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/16)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700756 2017-2269 2018/02/12 (事故発生地) 秋田県	石油ストーブ（密閉式） (株) コロナ UH-F70PAK2	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、対流用送風機に堆積したほこりが高温部に接触して着火し、出火した可能性が考えられるが、電磁ポンプやプリント基板の焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/21)
A201700763 2017-2288 2018/02/10 (事故発生地) 山梨県	石油給湯機付ふろがま (株) ノーリツ OTQ-302Y	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の電磁弁に使用されているオリング（パッキン）が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと推定される。	製造事業者である(株) ノーリツでは、再発防止策として、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2018/02/23)
A201700771 2017-2315 2018/02/03 (事故発生地) 青森県	石油給湯機付ふろがま (株) コロナ UKB-3200XA (FF)	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用（15年）により、缶体の中央及び縦溶接部に微細な亀裂が発生し、亀裂から漏れた水により缶体底部やベース部分が腐食し、腐食によって生じた穴から燃焼熱が下に抜けて床材が焼損したものと推定される。また、当該製品を木製の床材の上に直接設置したことも事故発生に影響したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/27)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700787 2017-2331 2018/02/23 (事故発生地) 北海道	石油給湯機 (株) コロナ UIB-3300TX (F))	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(20年以上)によりシール部分が劣化して排気が漏れ機器内部の温度が上昇したことで、電磁ポンプが過熱され破裂した、又は電磁ポンプから漏れた灯油に引火し出火した可能性が考えられるが、排気筒の設置不良も事故発生に影響した可能性が考えられ、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/05)
A201700800 2017-2396 2018/02/14 (事故発生地) 青森県	石油温風暖房機 (株) ナカトミ SH-175EX	工事現場で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品にブルーシートをかぶせて運転中、前面の温風吹出口にブルーシートが触れて着火したものと推定されるが、後部の電装部の焼損が著しく、基板が確認できなかったため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/09)
A201700812 2017-2434 2018/02/28 (事故発生地) 茨城県	石油温風暖房機(開放式) (株) トヨタミ LC-32G	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	使用者が当該製品を使用したまま外出した際、当該製品の正面に置かれた段ボール箱が過熱され、出火したものと推定されるが、当該製品の異常の有無を確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/15)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800063 2018-0208 2018/05/06 (事故発生地) 東京都	ゴム管(都市ガス用) (株)十川ゴム 不明	飲食店で当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品と業務用食器洗浄機の接続部分が緩み、ガスが漏れしている状態で業務用食器洗浄機を使用したため、漏れいたしたガスに引火したものと推定されるが、当該製品を確認できず、詳細な使用状況も不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/05/15)
A201800094 2018-0289 2018/05/03 (事故発生地) 千葉県	石油ふろがま (株)長府製作所 JPK-N4	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、制御基板のダイオード及びセラミック発振子が同時に故障したため、バーナー部駆動用の回路に電流が流れてバーナーが着火し、安全装置も作動しない設計であったため、事故に至ったものと推定されるが、使用者が長期間使用しないにもかかわらず、電源プラグをコンセントから抜かず、油タンクの送油バルブを閉めていなかったことも事故発生に影響したものと考えられる。なお、取扱説明書には、長期間使用しないときの注意事項として、「電源プラグを抜く。油タンクの送油バルブを閉じる。」旨、記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/05/29)
A201800116 2018-0335 2018/05/08 (事故発生地) 静岡県	石油温風暖房機(開放式) ダイニチ工業(株) FW-367L	当該製品及び建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。 (火災 死亡)	当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったこと、事故発生時の詳細な状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/05)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800169 2018-0470 2018/06/18 (事故発生地) 愛知県	石油給湯機付ふろがま ネボン（株） UK-320S6	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は点火プラグの高圧コードに接続不良があり、また、長期使用（20年以上）により高圧コードの接続に緩みが生じ、接続部でスパークが発生し、使用に伴い高圧コードの絶縁被覆が炭化して出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/28)
A201800171 2018-0471 2018/06/16 (事故発生地) 福島県	石油給湯機付ふろがま (株) INAX (現 (株) LIXIL) TBSK-3301M	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品内部から出火したものと推定されるが、確認できた部品に出火の痕跡は認められず、基板の一部が焼失して確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/28)
A201800202 2018-0540 2018/07/03 (事故発生地) 東京都	迅速継手 (株) ハーマン JG1000	爆発を伴う火災が発生し、当該製品及び周辺を破損し、1名が重傷を負った。 (火災 重傷)	当該製品のロゴム部分がガス栓のホースエンドに不完全な状態で接続されていたことから、当該製品に荷重が掛かった際、大きく変形したことによりロゴム部分に亀裂が入り、当該箇所から漏出した未燃ガスにライターの花が引火し、爆発したものと推測されるが、当該製品を確認できず、ロゴム部分の亀裂状態等や事故発生時の詳細な状況等が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/07/12)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A201800205 2018-0490 2018/07/01 (事故発生地) 北海道	石油給湯機付ふろがま TOTO (株) (製造:東陶ユプロ (株) (解散)) RQE30E	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、基板上的ダイオード端子のはんだ接続部で異常発熱したものと推定されるが、はんだ接続部の焼損が著しく、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/07/13)
A201800217 2018-0627 2018/07/11 (事故発生地) 神奈川県	ガスこんろ(都市ガス用) パロマ工業(株)(現(株)パロマ) PKD-351	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用(16年)に伴い付着した煮こぼれ等によりガス配管が腐食してガス漏れが発生したため、使用中のこんろの火が引火して事故に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/07/20)
A201800234 2018-0649 2018/07/16 (事故発生地) 神奈川県	ガスカートリッジ直結型ガスこんろ コールマンジャパン(株) 2000017066	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品内部の油脂等がこんろの火によって着火し、ガスホース又は本体側の接続アダプターとガスホース側の接続アダプターとの接続箇所から漏れたガスに引火して火災に至ったものと推定されるが、事故発生時の詳細な状況が不明であり、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/07/25)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201800235 2018-0650 2018/07/14 (事故発生地) 兵庫県	ガストーチ 新富士バーナー（株） KEY-403	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、ボンベとの接続部に異常は認められず、空気量調整レバーが「閉」の状態でも逆さまにし、火口が上を向いて燃焼したことで樹脂部品が炎に接して着火したと考えられるが、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/07/25)
A201800239 2018-0675 2018/07/15 (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用） (株) ハーマン（東京ガス (株) ブランド） LW2230TL（東京ガス (株) ブランド：型式H RT028P-MCHL）	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生し、2名が軽傷を負った。 (火災)	当該製品のグリル庫内に油脂が多量に付着した状態で使用したことから油脂に引火したものと推定されるが、当該製品を確認できず、グリル異常過熱防止センサー等の安全装置が正常に動作していたか不明であり、詳細な使用状況も不明であるため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/07/26)
A201800320 2018-0855 2018/08/18 (事故発生地) 埼玉県	屋外式（RF式）ガス瞬間湯沸器（LPガス用） 高木産業（株）（現 パーパス（株）） TP-SQ160C-1	当該製品を使用中、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用（26年）により、熱交換器にほこりやすすが堆積し、給気不足による燃焼不良になり、発生した未燃ガスに異常着火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/08/30)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800329 2018-0873 2018/08/28 (事故発生地) 青森県	石油温風暖房機 (株) ナカトミ SH-175EX	作業場で当該製品を使用中、当該製品 及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の焼損は著しく、製品起因が否かを 含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2018/09/04)
A201800335 2018-0874 2018/06/10 (事故発生地) 大阪府	屋外式(RF式)ガス瞬間 湯沸器(都市ガス用) (株) ノーリツ GQ-2037WS-T	当該製品及び周辺を破損する火災が発 生した。 (火災)	当該製品は、機器内部に滞留した未燃ガスが 再点火の際に引火して爆発したものと考えられ るが、未燃ガスが滞留した原因が不明のため、 製品起因が否かを含め、事故原因の特定には 至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2018/09/05)
A201800365 2018-0967 2018/09/08 (事故発生地) 佐賀県	開放式ガス瞬間湯沸器(L Pガス用) (株) ハーマン(全国農業 協同組合連合会ブランド) YR528(全国農業協同 組合連合会ブランド: 型式 ZY528)	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の熱交換器が空だき状態となったた め、周辺の配線類が焼損した可能性が考えられ るが、点火した経緯及びガス流動のメカニスム については不明であり、製品起因が否かを 含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2018/09/19)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800395 2018-1032 2018/09/26 (事故発生地) 北海道	石油ストーブ（密閉式） (株) トヨトミ FF-358	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品を使用中、燃焼ポットの熱がポット周囲に漏れていた灯油に着火して、出火したものと推定されるが、事故発生以前の使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/10/10)
A201800413 2018-1124 2018/10/11 (事故発生地) 愛知県	ガスふろがま（都市ガス用） (株) ノーリツ GS-130D	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は空だき状態になったため、上部循環パイプの連結ゴムが焼損したものと推定されるが、空だき防止装置の作動状況が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/10/18)
A201800440 2018-1219 2018/10/24 (事故発生地) 埼玉県	屋外式（RF式）ガス給湯付ふろがま（LPガス用） 高木産業（株）（現 パーパス（株）） TP-SP200SZR-1	当該製品を使用中、周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用（24年）によって給湯側熱交換器内部がすす等により閉塞し、燃焼不良となっていた状態で給湯したため、排ガス中に含まれる未燃ガスに給湯側熱交換器内部で発生した火の粉が引火して、火災に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/11/01)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201800441 2018-1157 2018/10/17 (事故発生地) 北海道	石油ストーブ（密閉式、 床暖房機能付） サンボット（株） UFH-649UKF	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、 周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、定油面器からあふれた灯油が風 圧ホースと燃焼用送風機を經由して当該製品左 側下部に漏れて出火したものと考えられるが、 定油面器から灯油があふれた原因が不明である こと、事故発生以前の使用状況が不明であるこ とから、製品起因か否かを含め、事故原因の特 定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2018/11/02)
A201800464 2018-1286 2018/10/19 (事故発生地) 神奈川県	カセットボンベ (株)千石(株)グリー ンウッドブランド) CB-3P(株)グリー ンウッドブランド)	当該製品を他社製のカセットこんろに 装着して使用中、当該製品及び周辺を焼 損する火災が発生した。(A201800486 と同一事故) (火災)	当該製品をカセットこんろに取り付けた際に 、当該製品のステムが傾いた状態で不完全な接 続となったため、接続部からガスが漏れ、カセ ットこんろの火が引火した可能性が考えられる が、焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が 不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因 の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2018/11/09)
A201800475 2018-1327 2018/11/06 (事故発生地) 東京都	屋外式（RF式）ガス瞬 間湯沸器（LPガス用） 高木産業（株）（現 パー パス（株）） TP-SQ160R-1	当該製品を使用中、当該製品を焼損す る火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用（26年）によって熱 交換器内部がすすの付着により異常燃焼が生じ やすい環境になり、その状態で継続使用され たため、高温の熱が電装基板内の配線類を燃焼 させ、発煙したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2018/11/15)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800485 2018-1337 2018/10/28 (事故発生地) 東京都	カセットこんろ (株)ニチネン KC-316	宿泊施設で当該製品を点火したところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のガバナ部の固定ねじが緩んでいたため、ガス漏れが生じた可能性が考えられたが、事故発生時の詳細な状況が不明であり、当該製品を確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/11/20)
A201800503 2018-1390 2018/11/18 (事故発生地) 長野県	石油温風暖房機(密閉式) (株)長府製作所 SH-110	施設で当該製品のスイッチを入れたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品内部からの出火の痕跡は認められず、燃焼にも異常は認められなかったことから、給気ホースが排気管と長期間接触した状態となり、給気ホースが着火したものと推定される。 なお、設置説明書には、「給気ホースと排気管が近接しないよう設置する。」、取扱説明書には「給気ホースが排気管にあたっていないか点検する。」旨の記載はなかった。	再発防止策として、(株)長府製作所は、現在の設置説明書には、「給気ホースと排気管が近接しないよう設置する。」旨を記載し、現在の取扱説明書には、「給気ホースが排気管にあたっていないか点検する。」旨を記載している。	(受付:2018/11/29)
A201800513 2018-1412 2018/11/22 (事故発生地) 奈良県	屋外式(RF式)ガス瞬間湯沸器(都市ガス用) (株)ノーリツ GQ-162AW-T	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(24年)により、熱交換器のフィン部に多量のすすが付着して閉塞していたため、異常燃焼を生じて排ガスに含まれる未燃ガスに引火し、事故に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/12/03)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800517 2018-1415 2018/11/21 (事故発生地) 茨城県	石油温風暖房機(開放式) (株) コロナ FH-S323DX	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品に異常燃焼の痕跡が認められなかったこと、プリント基板の100Vライン近辺の焼損が著しかったことから、長期使用(33年)に伴い基板端子ピン間等でトラッキング現象が発生し、堆積していたほこり等に着火した可能性が考えられるが、基板の焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況も不明なため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/12/03)
A201800521 2018-1416 2018/11/24 (事故発生地) 熊本県	石油給湯機 TOTO(株)(製造:東陶ユプロ(株)(解散)) (ネボン(株)ブランド) RPH32K(ネボン(株)ブランド:型式UR320)	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	電磁ポンプの制御弁に使用されているリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮したことにより器具内に油漏れが発生し、漏れた灯油に引火して火災に至ったものと考えられる。	TOTO(株)は、事故の再発防止を図るため、2002年10月24日以降、複数回にわたって新聞社告を行い、2008年にウェブサイトへの情報掲載を行うとともに、継続的に販売店やサービス店を通じて対象製品の有無を確認する等、対象製品について無償改修(安定した材質のリングに交換)を実施している。また、全国石油商業組合連合会及び全国石油業共済協同組合連合会を通じて、47都道府県の石油商業組合及び石油組合に加盟している石油販売事業者と協力を依頼し、灯油の納入先にリコール対象製品がないか確認を行うなど、対象製品の改修促進を図っている。	(受付:2018/12/05)
A201800531 2018-1432 2018/11/27 (事故発生地) 沖縄県	屋外式(RF式)ガス給湯器(都市ガス用) リンナイ(株) RUX-1606WX	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用(21年)により、熱交換器にすすが詰まり、不完全燃焼を起こし、火の粉が排気ガス中の未燃ガスに着火したため、当該製品の排気口周辺が焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/12/07)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800544 2018-1482 2018/11/18 (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用） パロマ工業（株）（現（株）パロマ） IC-SE300B-R	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品はグリル庫内に付着した油脂が発火し、出火に至った可能性が考えられるが、詳細な使用状況が不明であり、詳細な調査が実施できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/12/13)
A201800581 2018-1600 2018/12/21 (事故発生地) 北海道	ガスこんろ（LPガス用） （株）パロマ PA-N41B-R	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の焼損は著しく、左側バーナー部等確認できない部品があったこと、事故発生時の詳細な状況も不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/12/27)
A201800628 2018-1706 2019/01/06 (事故発生地) 東京都	石油ふろがま （株）長府製作所 CK-5	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用（37年）に伴い本体外装底板が腐食して燃焼排気ガスが製品内部に漏れ出していた状態で送油管ゴムホースが劣化して灯油が製品内部に漏れ出したことにより、事故発生当日に当該製品が稼働したことで、漏れ出していた灯油が燃焼排気ガスの熱によって気化して引火し、火災に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/01/17)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800647 2018-1590 2018/12/14 (事故発生地) 長崎県	石油こんろ (株) コロナ SH	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。	当該製品の焼損は著しく、事故発生時の状況が不明のため、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	(株) コロナは、当該型式品について、なべ等をかけたまま放置して長時間空だきになった場合に、なべ等からの放射熱の影響で炎が大きくなり、放熱ネット（燃焼筒上部の金網）にすすがたまって異常燃焼を生じる可能性があることから、1985年から放熱ネットの無償交換を実施してきた。当該案件については、リコール事象であるか否かの特定には至らなかったところではあるが、(株) コロナとしては、製造終了から約40年経過しており、放熱ネットを交換しても組付け側の燃焼筒をはじめ、他の部品も経年劣化している可能性が十分考えられることから、使用中をお願しているところである。	(受付:2019/01/22)
A201800658 2018-1776 2018/12/30 (事故発生地) 東京都	屋外式ガス給湯暖房機（都市ガス用） リンナイ（株）（東京ガス（株）ブランド） RUFH-V2403AA （東京ガス（株）ブランド） ：型式IT4203ARS 2AW3QU	当該製品の内部部品を溶融する火災が発生した。	当該製品は、電装ユニット内部の水量制御駆動ICに過電流保護回路が搭載されていなかったことから、水量制御器内部のモーターブラシの一部が折れて短絡状態となった際、過電流が流れて異常発熱したため、ポッティング材が焼損し、発煙したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/01/24)
A201800716 2018-1877 2019/02/01 (事故発生地) 山梨県	石油給湯機付ふろがま (株) コロナ UKB-320TX3(A)	異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。	当該製品は、長期使用（25年）による着火不良及び燃焼不良により発生した未燃ガスや未燃灯油等にバーナーの火が引火し、出火に至ったものと推定されるが、使用者が事故発生の1週間前からバーナー不着火等を示すエラーが発生していたことを認識しながら使用を継続していたことも、事故発生に影響したものと考えられる。なお、取扱説明書には、「バーナー不着火を示すエラー発生時には、販売店に連絡する。」旨、記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/02/13)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800724 2018-1911 2019/02/09 (事故発生地) 神奈川県	石油給湯機 (株)ノーリツ OQB-403YS	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の電磁弁に使用されているリング（パッキン）が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと推定される。	製造事業者である（株）ノーリツでは、再発防止策として、2002年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2019/02/18)
A201800735 2018-1927 2019/02/01 (事故発生地) 千葉県	石油温風暖房機（開放式） ダイニチ工業（株） FB-356T	当該製品及び建物を全焼する火災が発生し、1名が負傷した。	当該製品に異常燃焼の痕跡等の出火に至る異常は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったこと、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/02/22)
A201800736 2018-1887 2019/02/09 (事故発生地) 北海道	石油ストーブ（密閉式） (株)コロナ FF-V35MC	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。	当該製品の焼損は著しく、事故発生時の状況等が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/02/22)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800750 2018-1955 2019/02/11 (事故発生地) 埼玉県	石油ストーブ（開放式） (株) コロナ SX-E210Y	当該製品のカートリッジタンクに給油後、当該製品に戻す際に灯油がこぼれ、建物を全焼、2棟を類焼する火災が発生した。	当該製品に出火の痕跡が認められないことから、使用者が消火せずに給油し、カートリッジタンクを本体に入れる際にカートリッジタンクの蓋が開いて灯油がこぼれ、燃焼中の本体に掛かって事故に至ったものと推定されるが、蓋が開いた原因が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/02/27)
A201800752 2018-1973 2019/01/26 (事故発生地) 埼玉県	石油ストーブ（開放式） (株) コロナ SX-2260	当該製品及び建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。	使用者が当該製品を消火しないままカートリッジタンクを引き抜き、給油しようとした際に灯油がこぼれて、火災に至ったものと推定されるが、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/02/28)
A201800753 2018-1974 2019/01/29 (事故発生地) 宮城県	石油温風暖房機（開放式） ダイニチ工業（株） FW-325S	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の残存する部品に異常燃焼等の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、基板等の部品の詳細が確認できなかったため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/02/28)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800766 2018-1993 2019/02/25 (事故発生地) 東京都	ガストーチ (株)旭製作所(岩谷産業 (株)ブランド) CB-TC-OD(岩谷産業 (株)ブランド)	飲食店で当該製品に他社製のガスボンベを接続したところ、当該製品を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。	当該製品は、カセットボンベ接続部の樹脂製部品の一部が折損しており、当該製品とカセットボンベが斜めに装着されたため、接続部からガスが漏れ、点火操作によって漏れたガスに着火して火災に至った可能性が考えられるが、事故発生時の詳細な状況、樹脂製部品が折損した時期及び原因が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/03/05)
A201800769 2018-1994 2019/02/05 (事故発生地) 東京都	ガスこんろ(都市ガス用) パロマ工業(株)(現(株)パロマ) IC-4800CB	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品に接続されていたガス用ゴム管から漏れ出したガスに引火し、焼損したものと推定されるが、当該製品の確認ができなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/03/06)
A201900075 2019-0225 2019/04/06 (事故発生地) 静岡県	石油温風暖房機(開放式) ダイニチ工業(株) FW-328S	当該製品及び建物を焼損する火災が発生した。	当該製品はガソリンの誤給油により出火に至った可能性が考えられるが、焼損が著しく確認できない部品があり、ガソリン成分が確認できないことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/04/25)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A201700608 2017-1849 2017/12/20 (事故発生地) 新潟県	除雪機（歩行型） フジコーポレーション（株） FSR1238DC	使用者（80歳代）が当該製品を使用中、当該製品の下敷きになった状態で発見され、死亡が確認された。	調査の結果、○事故現場の周囲には1m以上の積雪があり、事故現場である使用者宅玄関先の平地を除雪している最中であつた痕跡が認められ、玄関先から最寄りの道路までの坂道は除雪されていなかった。○事故発見時、当該製品は使用者の足から顔まで1m以上乗り上げた状態で停止していた。○当該製品の事故発生直後の操作レバーは、変速レバーが「後進、最高速（3段階中の3）」、走行クラッチが「切」の位置にあり、本体稼働中であれば走行クラッチを「入」にすると最高速（3.4km/h）で後進が始まる状態であつた。○エンジンキーは本体に差し込まれ、エンジンスイッチが「運転」を指していたが、燃料は空になっていた。○当該製品の後部操作パネルの下には、後進中の当該製品の走行クラッチを「切」にさせて動作を停止させる「後進時非常停止装置」という2本のバーが取り付けられており、過去の雪上動作試験では、当該製品を最高速で後進中に後進時非常停止装置を作動させた場合、非常停止装置の作動位置から約20cm進んだ位置で完全に停止した。○当該製品は廃棄されているため、事故発生後に動作確認や整備状況の確認をすることができなかった。●当該製品の後進中に使用者が転倒した際、当該製品のキャタピラに使用者の体が巻き込まれ、後進時非常停止装置が作動したときには既に使用者の顔の付近まで当該製品が乗り上げていたことにより、事故に至ったものと推定されるが、事故発生時の状況が不明であり、当該製品の動作確認ができなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/26)
A201700706 2017-2074 2017/11/21 (事故発生地) 東京都	ドア（玄関用） YKK AP（株） デュガードTypeM	当該製品を閉めたところ、当該製品のガラスが脱落し、左手を負傷した。	当該製品は、鋼製の骨材に前後面から鋼板を接着剤で接着することで剛性を確保する構造であり、骨材と鋼板の接着面がはく離して製品の剛性が低下したために、開閉時に下面がドア枠や地面に擦れて骨材に過負荷が掛かり、破断した結果、本体に大きなねじりが生じてガラスを保持していた額縁材の部品が破損し、ガラスの落下に至ったものと考えられる。	再発防止措置として、YKK AP（株）では、社内にて骨材の破断を確認した際の対応を周知するとともに、交換専用のドアを開発し、2018年10月から発売した。また、2003年10月以降に生産した当該型式品については、鋼板と骨材をねじ止めしているほか、現行機種は鋼板と骨材をリベット締結している。また、2006年11月から発売している後継機種のガラス部分については、ガラスを保持する額縁の固定方法をねじ止めに変更している。	(受付:2018/01/29)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800100 2018-0298 2018/05/22 (事故発生地) 和歌山県	草刈機 (株)丸山製作所 BK200	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	使用者がエンジンを停止させずに当該製品を枯れ草の上に置いたことで高温のマフラーと排気ガスにさらされた枯れ草が発火したものと推定される。なお、「エンジン部と排気ガスが高温になるため可燃物との接触に注意する。」旨の注意表示がなかったことも事故発生に影響したものと考えられる。	再発防止措置として、(株)丸山製作所は、消費者への注意表示を見直し、取扱説明書を改訂することとした。	(受付:2018/05/30)
A201800120 2018-0343 2018/05/11 (事故発生地) 埼玉県	はしご(伸縮式、アルミニウム合金製) 長谷川工業(株) LS-59	工事現場で当該製品を使用中、転落し、負傷した。	当該製品の支柱をロックする機構が十分な強度を有していなかったため、当該機構を構成するロックピンが事故発生以前の使用で変形し、さらにロックピンが変形した状態で使用した際に支柱のロックが外れやすい不完全な状態になってしまう構造であったことから、使用時の振動等でロックが外れて一気に支柱が縮み、バランスを崩して転落したものと推定される。	再発防止措置として、長谷川工業(株)は2018年7月30日より自主回収を行っている。	(受付:2018/06/06)
A201800133 2018-0387 2018/04/28 (事故発生地) 奈良県	はしご(伸縮式、アルミニウム合金製) 長谷川工業(株) LS-59	工事現場で当該製品を使用中、転落し、左足を負傷した。	当該製品の支柱をロックする機構が十分な強度を有していなかったため、当該機構を構成するロックピンが事故発生以前の使用で変形し、さらにロックピンが変形した状態で使用した際に支柱のロックが外れやすい不完全な状態になってしまう構造であったことから、使用時の振動等でロックが外れて一気に支柱が縮み、バランスを崩して転落したものと推定される。	再発防止措置として、長谷川工業(株)は2018年7月30日より自主回収を行っている。	(受付:2018/06/11)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800146 2018-0403 2018/05/05 (事故発生地) 埼玉県	足乗せ台（折りたたみ式、オットマン） (株) カインズ GY	当該製品から立ち上がろうとしたところ、当該製品の可動部に右手指が挟まり、負傷した。	当該製品は足乗せ面に荷重が掛かるとフレーム交差部が狭くなる構造であることから、使用者が当該製品のフレーム交差部付近に右手人差し指を入れたまま着座した状態から立ち上がろうとした際、何らかの原因で再度足乗せ面に荷重が掛かったため、指が挟まれたものと推定される。	再発防止措置として、(株) カインズは、2018年8月27日から当該型式品及び全く同じ構造であるが素材違いのもの(デニム生地)の販売を中止し、また、2018年8月31日から既製品の自主回収を行っている。今後販売する製品においては、当該型式品の構造とは異なる設計とする。	(受付:2018/06/15)
A201800214 2018-0260 2018/02/13 (事故発生地) 兵庫県	モップ（回転式） ロイヤルホームセンター（株） なし	店舗で当該製品を使用中、当該製品の取っ手部分が破損し、左手を負傷した。	当該製品は金属製パイプの先端に塩化ビニル樹脂製の取っ手を取り付けたものであり、金属製のパイプの先端が鋭利な状態であったこと、取っ手の金属パイプへの固定が十分ではなかったことから、先端を手のひらで押さえて脱水作業を行った際に金属製パイプの先端が取っ手から突き出し、手のひらを負傷したものと推定される。	再発防止措置として、ロイヤルホームセンター（株）は、2018年5月26日よりリコールを行っている。	(受付:2018/07/19)
A201800216 2018-0630 2018/07/00 (事故発生地) 静岡県	折りたたみ椅子 コクヨ（株） 不明	当該製品に着座したところ、転倒し、負傷した。	当該製品の確認ができず、事故発生前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/07/20)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201700392 2017-1352 2016/12/18 (事故発生地) 東京都	電動アシスト自転車 日本タイガー電器(株) Bicycle-353assist	当該製品のバッテリーを充電中、当該製品の充電器を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品を入手できなかった。 ○当該製品の充電器の二次側コードのプロテクター先端付近が焼損していた。○使用者は、充電器にコードを巻き付けて保管していた。●当該製品は、充電器の二次側コードのプロテクター先端付近に屈曲や引っ張り等の応力が加わって芯線が断線しスパークしたものと推定されるが、当該製品の確認ができないため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/02)
A201700393 2017-1353 2016/12/30 (事故発生地) 東京都	電動アシスト自転車 日本タイガー電器(株) Bicycle-356assist	当該製品のバッテリーを充電したところ、当該製品の充電器を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品を入手できなかった。 ○当該製品の充電器の二次側コードのプロテクター先端付近が焼損していた。○使用者は、充電器にコードを巻き付けて保管していた。●当該製品は、充電器の二次側コードのプロテクター先端付近に屈曲や引っ張り等の応力が加わって芯線が断線しスパークしたものと推定されるが、当該製品の確認ができないため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/02)
A201700394 2017-1354 2017/05/03 (事故発生地) 東京都	電動アシスト自転車 日本タイガー電器(株) Bicycle-356assist	当該製品のバッテリーを充電中、当該製品の充電器を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品を入手できなかった。 ○当該製品の充電器の二次側コードのプロテクター先端付近が焼損していた。○使用者は、充電器にコードを巻き付けて保管していた。●当該製品は、充電器の二次側コードのプロテクター先端付近に屈曲や引っ張り等の応力が加わって芯線が断線しスパークしたものと推定されるが、当該製品の確認ができないため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/02)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700512 2017-1628 2014/10/23 (事故発生地) 東京都	自転車 (株) ジャイアント CITY-STORM (2007年モデル)	当該製品で走行中、ハンドルが破損し転倒、左肩を負傷した。 (重傷)	調査の結果、○当該製品は事故後に修理されてから約3年が経過していた。○破損した部品の詳細やその破損状況については不明であり、破損した部品自体も確認できなかった。○当該製品の車輪やフレームには幾つかの傷が認められたが、いつ生じたものであるかは特定できなかった。●当該製品は事故発生時の状態が失われており、破損した部品の詳細も特定できないことから、具体的な調査ができず、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/17)
A201700615 2017-1896 2017/12/18 (事故発生地) 茨城県	自転車 (株) エンドウ商事 ST-DCICP76K	当該製品で走行中、当該製品のクランク軸が破損し、左足を負傷した。 (重傷)	当該製品は、クランク軸の製造工程において残留水素を十分に取り除けていなかったことから、水素脆化によりクランク軸表面に亀裂が生じ、亀裂が起点となって疲労亀裂及び水素脆化が進み、破断に至ったものと推定される。	再発防止措置として(株)エンドウ商事は、2018年1月22日付で店頭告知、3月8日よりDMを使用者に送付し、クランク軸の交換を行っている。また、製造工程の変更も行った。	(受付:2017/12/28)
A201700758 2017-2293 2016/12/13 (事故発生地) 千葉県	自転車 (株) あさひ アルエットS-H	当該製品で走行中、転倒し、左手指を負傷した。 (重傷)	当該製品の泥よけが、泥よけの変形が操縦を妨げないことを規定するJIS D 9411の9.2の基準を満たしていなかったため、何らかの理由で泥よけ体に荷重が掛かり後輪タイヤに接触した泥よけ体が巻き込まれて後輪がロックされ、転倒したものと推定される。	再発防止措置として、(株)あさひは、今後樹脂製の泥よけ体を使用する車種については、泥よけ体の固定方法を変更する等により、JISの基準を満たす設計に変更する予定である。	(受付:2018/02/22)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700770 2017-2319 2018/01/15 (事故発生地) 東京都	電動アシスト自転車 日本タイガー電器(株) Bicycle-206a ssist-20X- 2074	当該製品のバッテリーを充電中、当該製品の充電器を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、充電器からバッテリーまでのコード被覆がはがれていた。○当該製品の確認ができず、詳細な使用状況も確認できなかった。●当該製品の確認ができず、詳細な使用状況も不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/26)
A201700790 2017-2373 2018/01/31 (事故発生地) 東京都	電動車いす(ジョイスティック形) ヤマハ発動機(株) XOF5	店舗の入口前で使用者(70歳代)が当該製品で走行中、段差から転落し、負傷した。	当該製品に事故につながる異常は認められないことから、レンタル時に提供される製造事業者作成の「初めてお使いいただく方へ(補助資料)」に、実用登坂角度を超える上り坂やモーターに重負荷がかかった時にブザーが鳴動することの注意表示がなく、口頭説明もなかったため、使用者が当該製品で実用登坂角度を超えるスロープを走行中に、初めて聞くブザー音に慌てて操作を誤って事故に至ったものと推定されるが、ブザー鳴動については補助資料と一緒に渡している取扱説明書に記載されており、使用者がレンタル業者から取扱説明書を読むよう指導されていたにもかかわらず、読んでいなかったことも事故発生に影響したものと考えられる。	再発防止策として、ヤマハ発動機(株)は、レンタル店・販売代理店に対して、エラー発生時にブザーが鳴動することに関する口頭説明をするよう、改めて指導を行うこととした。	(受付:2018/03/06)
A201800006 2018-0040 2018/03/25 (事故発生地) 千葉県	自転車 ホダカ(株) NE-18-004	当該製品で走行中、右ペダルが抜け、転倒し、負傷した。	当該製品のペダルは、舌付きワッシャー及び外側ナットが正しく取り付けられていない不良品が出荷されたため、走行によるペダル体の回転に伴いナットが緩んだことで、ペダル体が脱落したものと推定される。	他に同様の不良(ナットの緩み)は発生していないが、引き続き注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/04/04)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800250 2018-0549 2018/07/16 (事故発生地) 広島県	電動アシスト自転車 ブリヂストンサイクル(株) AES726	店舗の駐輪場で当該製品のバッテリーを焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、バッテリーパック内部のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/07/30)
A201800292 2018-0769 2018/07/18 (事故発生地) 東京都	自転車 サイクルヨーロッパジャパン(株) Metropoli 12	当該製品で走行中、当該製品の前ホークが破断し、転倒、負傷した。 (重傷)	当該製品は、前ホークの破断部に図面では指示されていない穴が開けられていたことから、後方の穴から前方の穴に向けて亀裂が生じ、事故に至ったものと推定される。	再発防止措置としてサイクルヨーロッパジャパン(株)は、2019年2月27日から無償点検を開始し、前ホークのステアリングコラムの貫通穴が設計以外の位置に開いているものがあれば、ホークの交換を行うこととした。	(受付:2018/08/15)
A201800353 2018-0940 2018/08/03 (事故発生地) 東京都	電動アシスト自転車 ヤマハ発動機(株) X563-1426474	当該製品で走行中、当該製品のハンドルがロックし、転倒、負傷した。 (重傷)	当該製品は、ハンドル錠の外郭破損後も走行可能であり、ロックレバーが走行中の振動等でハンドルをロックする状態が起こり得る構造であったこと、ハンドル錠が破損してもインジケーターが解錠状態であることを示す「青色」が表示され、使用者がハンドルロック部の破損を看過する可能性がある構造であったこと、ハンドル錠が破損した状態で走行した際の危険性が十分周知されていないことから、事故に至ったものと推定されるが、使用者が乗車前点検を十分に行っていなかったことも事故発生に影響したものと考えられる。	再発防止措置として、ヤマハ発動機(株)は、2015年5月以降、消費者がハンドルロック故障時に、修理をせずに継続使用された場合の安全性を考慮した部品改良を行っている。また、2015年7月～2016年7月、ハンドル錠の外郭が破損した状態で使用し続けた場合の危険性、乗車前点検及び定期点検の重要性について掲載したハンドブックを作成し既購入者へ送付している。2015年7月には事業者HPへも掲載し、注意喚起を行っている。引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/09/12)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800362 2018-0969 2018/03/16 (事故発生地) 愛知県	自転車 (株) カインズ G6 DBL	当該製品で走行中、前輪がパンクし、転倒、負傷した。	当該製品は前輪チューブがタイヤとリムに挟まれる組付不良があったため、走行中にチューブの一部がタイヤから外に露出し、パンクに至ったものと推定される。	(株) カインズは、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、チューブ組付け時の注意事項を社内通達にて配信し注意喚起を行い点検を強化した。	(受付:2018/09/18)
A201800375 2018-1001 2018/08/10 (事故発生地) 大分県	自転車 (株) あさひ WEEKENDBIKES -F	当該製品で走行中、上パイプ及び下パイプが破断し、転倒、負傷した。	当該製品の寸法や強度等に異常は認められず、詳細な使用状況が不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/09/25)
A201800379 2018-1020 2018/09/12 (事故発生地) 新潟県	折りたたみ自転車 パール金属(株) YG-0228	当該製品で走行中、ハンドルの付け根の部品が破損し、転倒、右手指を負傷した。	当該製品のハンドルステムの破面に高温割れを示す凝固割れが認められたことから、熱処理時の高温環境下で亀裂が発生し、乗車中に亀裂が進展し、当該製品で走行中に段差に乗り上げた衝撃で破断したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/09/27)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700433 2017-1434 2017/07/14 (事故発生地) 長野県	バッテリー（リチウムイオン、電動リール用） グローブライド（株） BM2600	車両内で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。（A201700604と同一事故）	調査の結果、○事故発生当時、当該製品、同型品及び他社製バッテリーは乗用車で運搬中であり、充放電はされていなかった。○当該製品は樹脂製外郭が焼失していた。○当該製品のリチウムイオン電池セルの缶体に亀裂が生じ、内部の電極に変形が認められた。○同型品及び他社製バッテリーに出火の痕跡は認められなかった。●当該製品のリチウムイオン電池セルが異常発熱して焼損したのと考えられるが、事故発生以前の使用状況等が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/17)
A201700564 2017-1765 2017/11/21 (事故発生地) 神奈川県	充電器（モバイル機器用、乾電池式） (株) センチュリー DK4-CM	当該製品に携帯電話機を接続して充電中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、異極の電極板の接触を防止する構造が不十分であったため、電池の着脱等の外力によって端子板が動き、異極間が短絡して発熱し、発煙、出火に至ったものと推定される。	輸入事業者である(株)センチュリーは、事故の再発防止を図るため、2018年（平成30年）2月5日付けでホームページに情報を掲載し、対象製品について無償で製品交換を実施している。	(受付:2017/12/11)
A201700718 2017-2124 2017/12/29 (事故発生地) 神奈川県	バッテリー（リチウムイオン、電動リール用） グローブライド（株） BM2600	係留中の船内で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の樹脂製外郭が焼失していた。○保護基板が焼損しており、基板の一部が欠損していたものの、残存していた銅箔パターンに熔融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○4本のリチウムイオン電池セルのうち、1本の缶体に亀裂が認められたものの、電解液の噴出等、内圧上昇による破裂の痕跡は認められなかった。○保護基板と電池セル間の配線及びコネクタ端子の一方が確認できなかった。●当該製品の詳細な使用状況は不明であり、焼損が著しく確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/05)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800059 2018-0172 2018/04/09 (事故発生地) 滋賀県	電動アシスト自転車 日本タイガー電器(株) Bicycle-206a ssist-20X- 2057	当該製品のバッテリーを充電中、当該製品の充電器を焼損する火災が発生した。	当該製品は、充電器の二次側コードのプロテクター部分で被覆が破れて芯線が短絡し、バッテリーの回路に逆流防止対策がなされていなかったため、バッテリー側から二次側コードに短絡電流が流れて異常発熱し、被覆が全体的に焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、二次側コードが短絡した原因の特定には至らなかった。	再発防止策として、日本タイガー電器(株)は、2018年6月より当該製品と同じバッテリー・充電器をセッティングした自転車を購入した消費者へ連絡をし、逆流防止対策がなされているバッテリー及び充電器の交換を行った。	(受付:2018/05/14)
A201800135 2018-0385 2018/05/30 (事故発生地) 宮城県	バッテリー(リチウムイオン、無線機用) トーカドエナジー(株)、(アイコム(株)ブランド) BP-220N(アイコム(株)ブランド)	事務所で当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、バッテリーパック内のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火に至ったものと推定されるが、焼損が著しいことから、電池セルが異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/06/12)
A201800183 2018-0507 2018/06/23 (事故発生地) 宮城県	バッテリー(リチウムイオン、草刈機用) (株)スカイブルー BP-72AL	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	当該製品のリチウムイオン電池セルが内部短絡して出火したものと考えられるが、焼損が著しく、内部短絡した原因の特定には至らなかった。	輸入事業者である(株)スカイブルーは、事故の再発防止を図るため、2015年(平成27年)4月28日付けでホームページに情報を掲載し、対象バッテリーの無償交換を実施している。	(受付:2018/07/05)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800223 2018-0657 2018/07/00 (事故発生地) 三重県	バッテリー（リチウムイオン、電動リール用） グローブライド（株） BM2600N	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、電動リールに直接接続される樹脂製コネクターの強度が不足していたため、使用中に加わる外力により、コネクタに亀裂が生じて内部に海水が浸入し、内部のリチウムイオン電池セルが異常発熱して、出火に至ったものと推定される。	グローブライド（株）は、事故の再発防止を図るため、2019年3月4日付けでホームページに情報を掲載するとともに、当該製品を含む対象機種について、無償で交換を実施している。	(受付:2018/07/23)
A201800229 2018-0660 2017/12/04 (事故発生地) 愛知県	バッテリー（リチウムポリマー、電動リール用） 八洲電業（株） FCW15A	当該製品の充電器に他のバッテリーを接続して充電中、当該製品の充電器及び周辺を焼損する火災が発生した。（A201800228と同一事故）	当該製品の充電器を用いて旧型式バッテリーの充電を行ったため、当該製品の充電器の出力プラグを旧型式バッテリーの出力端子に接続してしまい、旧型式バッテリー内部のリチウムポリマー電池セルが過充電となって出火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「充電器は当該製品以外は充電しない。液漏れ、発熱、発煙のおそれがある。」旨、記載されているが、旧型式バッテリーは出力端子と異なる充電用の入力端子が設けられていたのに対し、当該製品は出力端子に充電器の出力プラグを接続して充電する構造であり、かつ出力端子の形状が旧型式バッテリーと同一形状であったため、容易に接続できる状態であったことも、事故発生に影響したものと考えられる。	輸入事業者である八洲電業（株）は、事故の再発防止を図るため、2018年12月1日から、当該製品及び旧型式バッテリーを両方購入した使用者に対し、個別連絡を行うとともに、当該製品及び充電器を含む付属品の回収を実施している。	(受付:2018/07/23)
A201800261 2018-0721 2018/07/11 (事故発生地) 兵庫県	サンダル (株)田中義(株)ニッセンブランド) acqua calda(株)ニッセンブランド)	当該製品を履いて歩行中、転倒し、左足を負傷した。	当該製品は、中底とソールを固定する接着強度を上げる処理液の塗布量が不足していたために十分な接着強度が得られず、使用時に接着面が外れたため使用者がバランスを崩して転倒したものと推定される。	(株)田中義は再発防止措置として、2018年8月7日よりリコールを行っている。	(受付:2018/08/02)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800780 2018-2024 2019/02/08 (事故発生地) 愛知県	四輪台車 アルインコ(株) KHFB100	駐車で当該製品を使用しようとハンドルを起こしたところ、ハンドルと荷台の隙間に左手指を挟み、負傷した。	当該製品は、荷台積載面後端部に指を掛けられる溝があり、ハンドルを開いた際にハンドル根元部の横ざんで当該溝の隙間が埋まって指を挟み込む構造であったため、使用者が荷台積載面後端部を持ち、指が溝に掛かっている状態でハンドルを開いたことで、指を挟み、事故に至ったものと推定される。	再発防止措置として、アルインコ(株)はホームページ上で注意喚起を行うほか、現行品については取扱説明書の改訂、本体に注意表示ラベルの追加を行う。また、販売店に向けて注意喚起の書面を配布し周知してもらうとともに、消費者宅が特定できる場合は注意喚起の書面を直接郵送することとした。後継機種については、安全対策を施した仕様に改良していく予定である。	(受付:2019/03/08)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201600721 2016-2323 2017/01/20 (事故発生地) 香川県	トイレマット (株) ディノス・セシール CG-252	当該製品を床に置き掃除後、当該製品を移動したところ、当該製品を置いていた床面で転倒し、手首を負傷した。 (重傷)	調査の結果、○当該製品の外観に変色、液体の付着等の異常は認められなかった。○滑り性試験（JIS A 1454「高分子張り床材試験法」）の結果、当該製品は同等品と比較して滑りやすくなる傾向は認められなかった。○当該製品は、使用時に滑りにくくするための樹脂加工を裏面にしており、金属板に樹脂部をこすり付けたところ、樹脂成分の付着が認められた。○床面はフローリングであったが、事故発生時の状態は不明であった。●当該製品は、滑り性試験の結果で滑りやすくなる傾向は認められなかったが、製品裏面の樹脂が床面に付着して影響した可能性も考えられ、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/02/27)